

## 2. 学生の動向

### 2-1. 指導学生数 推移

#### 2-1-1. 学部

	2 年次学生		
	R2 年度	R3 年度	R4 年度
行動学	32	36	35
社会学	38	28	38
教育学	37	43	40
共生学	29	25	23
グローバル人間学			
人間科学コース	13	14	15
配属外	1	0	0
計	150	146	151

(人)

	3 年次学生		
	R2 年度	R3 年度	R4 年度
行動学	47	35	38
社会学	35	41	30
教育学	38	40	46
共生学	23	30	27
グローバル人間学			
人間科学コース	10	13	14
配属外	0	0	0
計	153	159	155

(人)

	4 年次学生		
	R2 年度	R3 年度	R4 年度
行動学	57	54	38
社会学	43	46	45
教育学	49	51	48
共生学	30	27	35
グローバル人間学	2	1	1
人間科学コース	15	12	15
配属外	0	0	0
計	196	191	182

(人)

学部卒業生	学部		
	R2 年度	R3 年度	R4 年度
行動学科目/専修	50	49	31
社会学科目/専修	32	40	40
教育学科目/専修	34	42	39
共生学科目/専修	26	20	28
グローバル人間学	1	0	0
人間科学コース	15	12	9
計	158	163	147

(人)

2-1-2. 博士課程前期

	前期1年生		
	R2年度	R3年度	R4年度
人間行動学	9	12	12
行動生態学	11	13	11
社会環境学	20	18	10
基礎人間科学	10	5	14
臨床教育学	23	23	20
教育環境学	7	7	12
未来共生学	11	13	13
グローバル共生学	7	11	10
計	98	102	102

(人)

	前期2年生		
	R2年度	R3年度	R4年度
人間行動学	10	13	14
行動生態学	6	13	16
社会環境学	15	24	24
基礎人間科学	8	12	7
臨床教育学	22	28	27
教育環境学	11	12	10
未来共生学	18	15	17
グローバル共生学	8	7	11
計	98	124	126

(人)

(前期3年以上の在籍を含む)

大学院博士前期課程	博士前期課程		
修了者	R2年度	R3年度	R4年度
人間行動学	6	11	10
行動生態学	4	10	14
社会環境学	11	16	17
基礎人間科学	5	10	4
臨床教育学	17	24	23
教育環境学	6	8	7
未来共生学	13	11	11
グローバル共生学	7	6	10
計	69	96	96

(人)

2-1-3. 博士課程後期

	後期 1 年生		
	R2 年度	R3 年度	R4 年度
人間行動学	5	4	8
行動生態学	2	2	3
社会環境学	3	4	5
基礎人間科学	4	7	6
臨床教育学	9	3	8
教育環境学	3	3	4
未来共生学	9	6	4
グローバル共生学	3	5	4
計	38	34	42

(人)

	後期 2 年生		
	R2 年度	R3 年度	R4 年度
人間行動学	4	5	4
行動生態学	1	2	2
社会環境学	3	3	3
基礎人間科学	10	4	7
臨床教育学	4	9	3
教育環境学	2	2	3
未来共生学	14	9	6
グローバル共生学	4	3	5
計	42	37	33

(人)

	後期 3 年生		
	R2 年度	R3 年度	R4 年度
人間行動学	12	13	9
行動生態学	1	2	3
社会環境学	10	6	8
基礎人間科学	15	23	19
臨床教育学	15	13	17
教育環境学	6	6	8
未来共生学	37	33	34
グローバル共生学	10	12	9
計	106	108	107

(人)

(後期 4 年以上の在籍を含む)

大学院博士後期課程 修了者	博士後期課程		
	R2 年度	R3 年度	R4 年度
人間行動学	1	1	6
行動生態学	1	0	2
社会環境学	2	2	2
基礎人間科学	1	2	1
臨床教育学	1	0	3
教育環境学	0	0	1
未来共生学	10	2	7
グローバル共生学	0	3	2
計	16	10	24

(人)

【単位修得退学後3年以内の論文提出により修了した者の取扱い】

当該年度の3月1日において在籍(在学・留学・休学)していれば含む。単位修得退学が当該年度の集計時点より前の者は含まない。

【修了者の定義】

単位修得退学が当該年度内であれば含む。単位修得退学が当該年度より前であれば含まない。

(注)大学院博士後期課程修了者とは、学位取得者のことを指す。

(注)H30年度以降は当該年度中の単位修得退学者を含む。

(注)当該年度の9月修了者及び早期修了者を含む。

(注)過年度における単位修得退学後、3年以内の論文提出による修了者を除く。

## 2-2. 2022 年度 大学院生の研究活動記録

注

1. 印刷中であっても掲載が決まっているものは、本年度実績として記載可。
2. 昨年度発表であっても、今年度の活動記録として申告したものは掲載。
3. 記載方法及び論文の審査有無は院生自身の自己申告による。

### 2-2-1. 行動学系

行動学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	82 名	82 名	100.0 %	52 名	63.4 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	森川 和則	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	成 里紗	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	マスクの明度が目の形状知覚に及ぼす影響	成里紗, 森川和則	202209	フォーラム顔学 2022	-

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	原島賞	成里紗, 森川和則	202209	日本顔学会

指導教員	入戸野 宏	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	水原 啓太	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Visual discrimination accuracy for self-initiated stimuli presented during inhalation and exhalation phases: A preliminary study.	Mizuhara, K., & Nittono, H.	202202	PsyArXiv Preprint	-
学術論文	Effects of respiratory phases on the processing of emotional and non-emotional visual stimuli	Mizuhara, K., & Nittono, H.	202301	Psychophysiology	○
会議報告 /口頭発表	呼吸位相と心拍位相が恐怖表情弁別に及ぼす影響：予備的検討	水原 啓太・入戸野 宏	202205	第 40 回日本生理心理学会大会	-

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和 4 年度 科学研究費補助金 (特別研究員奨励費)	水原 啓太	202204	日本学術振興会

学生氏名	石田 海	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Relationship between early neural responses to syntactic and acoustic irregularities in music	Kai Ishida & Hiroshi Nittono	202210	European Journal of Neuroscience 56,12,6201-6214	○
会議報告 /口頭発表	和声的逸脱と音響的逸脱の検出過程を反映する事象関連電位の比較	Kai Ishida & Hiroshi Nittono	202205	第 40 回日本生理心理学会	-
国際会議 (proc なし)	Parallel Detection of Music-Syntactic and Acoustic Irregularities in Chord Progression	Kai Ishida & Hiroshi Nittono	202209	The 9th Mismatch Negativity conference	-

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和 4 年度 科学研究費補助金 (特別研究員奨励費)	石田 海	202204	日本学術振興会

学生氏名	石田 友美	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	欠落刺激電位に及ぼす視覚・聴覚モダリティの効果	石田 友美・入戸野 宏	202205	第 40 回日本生理心理学会大会	-
会議報告 /口頭発表	Comparisons of ERP responses to auditory and visual stimulus omissions.	Tomomi Ishida, & Hiroshi Nittono	202209	The 9th Mismatch Negativity conference in Fukushima	○

学生氏名	齊藤 初音	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	English and Spanish adjectives that describe the Japanese concept of kawaii	Nitto, H., Saito, H., Ihara, N., Fenocchio, D. N., & Andreau, J. M.	202303	SAGE Open	○
会議報告/口頭発表	幼い動物の写真を見ることは局所処理を促進するか?	齊藤初音・入戸野宏	202210	日本認知心理学会第20回大会	—

指導教員	篠原 一光	講座/研究分野	応用認知心理学
------	-------	---------	---------

学生氏名	LIU WENJUAN	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Effects of the Presence of a Cell Phone and Exposure to Natural Environments on Remote Associates Task Performance	Liu, W., Dempo A., Kimura T., Kawashima T. & Sinohara K.	202206	Scientific Reports 12	○
学術論文	The Impact of Enhancing Phone Activeness on the Negative Effect Induced by the Presence of a Cell Phone	Liu, W., Dempo A. & Sinohara K.	202207	Frontiers in Psychology	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	研究調査助成	劉文娟	202204	公益財団法人電気通信普及財団

学生氏名	HAN RUN	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	意味ビジネス課題におけるゲーミフィケーション効果の検証	韓潤・川島朋也・篠原一光	202210	日本認知心理学会 第20回大会	—

学生氏名	SHIN YURIE	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	視覚探索における手がかり効果 ~標的刺激と妨害刺激の位置と形状の組み合わせ~	Shin Yurie・川島朋也・篠原一光	202209	日本心理学会第86回大会	—

学生氏名	CHEN YUNYA	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	日本語テキストの色分けと読み速度	陳韻雅・川島朋也・篠原一光	202210	日本認知心理学会第20回大会	—

学生氏名	大江 龍太郎	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	BGM聴取時の認知課題の成績にWM容量が与える影響	大江龍太郎・川島朋也・篠原一光	202209	日本心理学会第86回大会	—

指導教員	三浦 麻子	講座/研究分野	社会心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	山縣 芽生	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Retrospective bias during the COVID-19 pandemic	Mei Yamagata & Asako Miura	202211	The Japanese Journal of Experimental Social Psychology	○
学術論文	Belief in just deserts regarding individuals infected with COVID-19 in Japan and its associations with demographic factors and infection-related and socio-psychological characteristics: a cross-sectional study	Michio Murakami, Kai Hiraishi, Mei Yamagata, Daisuke Nakanishi, & Asako Miura	202212	PeerJ	○

会議報告 /口頭発表	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 拡大の脅威に伴う感染予防行動と外国人への排斥的態度の変化 (3) —2020年1月から2022年3月の18波パネル調査に基づく検討	山縣芽生・寺口司・三浦麻子	202209	日本社会心理学会第63回大会	—
会議報告 /口頭発表	Covid-19 パンデミック下での行動免疫と内外集団への態度 日本、中国、米国、英国、伊国での3年間のWeb調査から	平石界・三浦麻子・中西大輔・Andrea Ortolani・山縣芽生・三船恒裕・李楊	202209	日本社会心理学会第63回大会	—
会議報告 /口頭発表	阪大生とSDGs「不安な時代に寄りそう社会心理学」	山縣芽生	202207	高校生のためのSDGs@HANDAI 2022	—

学生氏名	WEN RUOHAN	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	オンライン脱抑制：構成概念の再考と新たなモデルの提案	温若寒・三浦麻子	202210	心理学評論 65,1,52-63	○
会議報告 /口頭発表	オンライン脱抑制の構造の日中文化差についての検討—中国語版の多次元オンライン脱抑制尺度の作成—	温若寒・三浦麻子	202209	日本社会心理学会第63回大会	—
会議報告 /口頭発表	日本に来て研究する意義を再考する—在中国留学生の視点から—	温若寒	202209	日本心理学会第86回大会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	2022年度電気通信普及財団賞(第38回)	温若寒	202303	電気通信普及財団

学生氏名	櫻井 直子	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	性役割は女性の昇進意欲に影響を与えるか	櫻井直子・三浦麻子	202209	日本社会心理学会第63回大会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	研究集会支援	櫻井直子	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	西辻 好花	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	不公正世界信念尺度作成のための予備調査	西辻好花・三浦麻子	202209	日本社会心理学会第63回大会 日本社会心理学会	—

学生氏名	李 菴理	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	相対的剥奪と非就業の原因帰属との関連—構成世界新年の調整効果の検討—	李菴理・三浦麻子・金政祐司	202209	日本社会心理学会第63回大会	—

指導教員	綿村 英一郎	講座/研究分野	社会心理学
------	--------	---------	-------

学生氏名	井奥 智大	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Further evidence for the role of felt understanding in intergroup relations: Japanese and Chinese relations in Japan	Ioku Tomohiro・Watamura Eiichiro	202207	Japanese psychological Research	○
会議報告 /口頭発表	Socio-ecological factors of anxiety during the time of COVID-19: Big data analysis with Google trends	Ioku Tomohiro・Watamura Eiichiro	202302	Society for Personality and Social Psychology	○
会議報告 /口頭発表	関係価値は集団的所有権脅威の悪影響を抑制するのか：日韓関係を題材に	井奥智大・綿村英一郎	202209	日本グループダイナミクス学会第68回大会	—
会議報告 /口頭発表	集団間関係における集団的所有権脅威の影響：どのような脅威に誰が反応しやすいのか？	井奥智大・綿村英一郎	202209	日本社会心理学会第63回大会	—
会議報告 /口頭発表	関係価値は集団的所有権脅威の悪影響を抑制するか	井奥智大・綿村英一郎	202209	日本心理学会第86回大会	—

会議報告 /口頭発表	Highly Sensitive Person がストレスを感じにくい職場	井奥智大・綿村英一郎	202209	産業組織心理学会第 37 回大会	-
---------------	---------------------------------------	------------	--------	------------------	---

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名	
受賞	Graduate Travel Award	Ioku Tomohiro	202211	Society for Personality and Social Psychology	
受賞	第 68 回大会優秀学会発表賞	井奥智大	202209	日本グループ・ダイナミクス学会	
助成金	外国語校正支援	井奥智大	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室	

学生氏名	ZHAO XINYU	学年	DC1
------	------------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名	
助成金	外国語校正支援	ZHAO XINYU	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室	

指導教員	権藤 恭之	講座/研究分野	臨床死生学・老年行動学
------	-------	---------	-------------

学生氏名	佐藤 都也子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	看護師中心の多職種チームによる高齢入院患者に対するせん妄予防対策の効果	片山 圭子・佐藤 都也子・小玉 伽那・鍋谷 佳子・竹屋 泰	202212	第 42 回日本看護科学学会	-
会議報告 /口頭発表	中高年者の「せん妄・術後せん妄」の認知度と「術後せん妄」発症予測時の態度	佐藤 都也子・権藤 恭之・竹 明美・平上 久美子・片山 圭子	202206	第 64 回日本老年医学会学術集会	-
会議報告 /口頭発表	中高年者の「術後せん妄」発症予測時の態度と主観的健康統制感の関連	佐藤 都也子・権藤 恭之・竹 明美・平上 久美子・片山 圭子・石川 久美子	202207	日本老年社会科学会第 64 回大会	-
会議報告 /口頭発表	多職種連携高齢者ライフケアチームにおけるせん妄ハイリスク薬対策の実態と今後の展開	佐藤 都也子・片山 圭子・真鍋 芳恵・味舌 春佳・清瀬 夕香理・小玉 伽那・吉山 顕次・鷹見 洋一・末廣 聖・竹屋 泰	202211	第 33 回日本老年医学会近畿地方会	-

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名	
助成金	学術研究助成基金助成金	佐藤 都也子, 竹 明美, 平上 久美子	201904	日本学術振興会	

学生氏名	松本 清明	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Physical performance reference values for Japanese oldest old: a SONIC study	Kiyoaki Matsumoto, Yasuyuki Gondo, Yukie Masui, Saori Yasumoto, Yuko Yoshida, Kazunori Ikebe, Yasumichi Arai, Mai Kabayama, Kei Kamide, Hiroshi Akasaka and Tatsuro Ishizaki	202209	BMC Geriatrics 22,748	○
会議報告 /口頭発表	日本における 90 歳超高齢者の若返り現象の検証	松本清明・権藤恭之・春日彩花・川崎悠丘	202206	第 64 回日本老年医学会学術集会	○

学生氏名	菊地 亜華里	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Older Adults' Resilience Against Impact of Lifestyle Changes During the COVID-19 Pandemic	Kasuga A, Yasumoto S, Nakagawa T, et al. (5 番目)	202208	Gerontology & Geriatric Medicine 8,1-6	○
会議報告 /口頭発表	エイジズムの生起要因に関する年齢差の検討	菊地亜華里・権藤恭之	202207	日本老年社会科学会第 64 回大会	○

会議報告 /口頭発表	高齢者の性別・居住地域・居住形態が余暇活動参加状況に与える影響：SONIC 研究データを用いて	菊地亜華里・権藤恭之・増井幸恵ほか	202211	日本応用老年学会第 17 回大会	—
会議報告 /口頭発表	アメリカ合衆国における高齢者の抑うつ感の地域差-HRS データ分析-	菊地亜華里・程雨田・廣川空美・権藤恭之	202211	第 33 回日本老年医学会近畿地方会	○
会議報告 /口頭発表	国や地域の文化的価値観と高齢者の幸福感との関連：SHARE データによる 13 カ国の分析	程雨田・菊地亜華里・廣川空美・権藤恭之	202211	第 33 回日本老年医学会近畿地方会	○

学生氏名	篠崎 未生		学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告 /口頭発表	精神疾患を有する睡眠障害患者と原発性睡眠障害患者における睡眠時間と認知機能の関連性の差異	篠崎未生・綾部直子・三島和夫・吉村道孝・北村真吾・都留あゆみ・亀井雄一・井上雄一・内村直尚・内山真・吉村篤・稲田健・高江洲義和・住吉太幹・栗山健一	202207	日本睡眠学会第 47 回定期学術集会	○	
会議報告 /口頭発表	地域包括ケア病棟から自宅退院 3 か月後の介護サービス利用と急性疾患及び精神的ストレスとの関連	安岡実佳子・篠崎未生・木下かほり・李嘉琦・竹村真里枝・山岡朗子・新畑豊・近藤和泉・荒井秀典・佐竹昭介	202210	日本サルコペニア・フレイル学会第 9 回学会大会	○	
国際会議 (proc なし)	Association between the use of home-visit or daycare services and acute illness or mental stress in patients discharged from a community-based integrated care ward	Yasuoka, M., Shinozaki, M., Kinoshita, K., Li, J., Takemura, M., Yamaoka, A., Arahata, Y., Kondo, I., Arai, H. & Satake, S.	202210	The 8th Asian Conference for Frailty and Sarcopenia (ACFS)	○	

学生氏名	ZHANG XINYU		学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	中国人における老年的超越理論についての研究展望	張 欣宇	202203	生老病死の行動科学 26,23-33	○	
会議報告 /口頭発表	中国人高齢者の語りからみた心理的加齢発達	張 欣宇・権藤 恭之	202207	第 64 回日本老年社会科学学会大会	—	

学生氏名	LI XIAOXUAN		学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告 /口頭発表	高齢者の認知機能を向上するための VR モーションゲーム	久保尊亮・李 曉旋・任向実	202208	ヒューマンインタフェースシンポジウム	—	

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	第 38 回若手研究者のための健康科学研究助成	LI XIAOXUAN	202211	公益財団法人 明治安田厚生事業団

学生氏名	中島 千宏		学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	日本人における老年的超越の構成要素の検討：老年的超越と超高齢者の生の意味および幸福感の比較	中島千宏	202203	生老病死の行動科学 26,11-22	○	
会議報告 /口頭発表	長寿者の日記分析を通じた老年的超越の構成要素の再探索	中島千宏, 権藤恭之	202207	老年社会科学 44,2,201-201 日本老年社会科学学会第 64 回大会	—	

指導教員	三好 恵真子	講座/研究分野	環境行動学
------	--------	---------	-------

学生氏名	WANG SHINUO	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	コロナ禍の在日中国留学生をめぐるイメージとその実態	王石諾/胡毓瑜/三好恵真子	202206	日本生活学会第 49 回大会	—
会議報告 /口頭発表	国際結婚で福島県に嫁いだ中国人女性の「心の揺らぎ」—ライフストーリーから読み解く—	王石諾/三好恵真子	202209	日本オーラル・ヒストリー学会 (JOHA) 第 20 回大会	—

学生氏名	XU JUNQING	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	PM2.5 問題に対するリスク認知の構造に内在する主体性に関する考察	許俊卿・胡毓瑜・三好恵真子	202206	日本生活学会第 49 回研究発表大会	—
大学・研究所 等の報告	大気汚染問題を巡るメディア報道の変遷と市民のリスク認知	許俊卿	202210	GJS-ERI 拠点形成プロジェクトシンポジウム「この 50 年の歩みを共に考える」	—
国際会議 (proc なし)	Information Gathering Behavior and Risk Perception of PM2.5 Issues in Beijing, Shanghai and Hebei	Junqing XU/Yuyu HU/Emako MIYOSHI	202211	7th Conference of the Asia Regional Organization the Society for Risk Analysis	—

学生氏名	ZHANG MANQING	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	新中国建国後の肥料農法の漸進的な転換と農民の主体性—「土化肥」の使用を基軸とした考察—in press	張曼青, 胡毓瑜, 三好恵真子	202304	村落社会研究ジャーナル 58	○
会議報告 /口頭発表	ポスト「郷土中国」を生きる中国農民の主体性—生活論的アプローチから討究する「離土離郷不離農」—	張曼青	202303	環境社会学会特別例会 修論・博論発表会	○
会議報告 /口頭発表	中国「県域社会」における「アウトロー」農業の伸縮性	張曼青	202206	日本生活学会第 49 回研究発表大会	○
国際会議 (proc あり)	激動する時代を生きる農民一人ひとりの葛藤と主体的選択	張曼青	202210	「21 世紀課題群と東アジアの新環境」第 1 回シンポジウム	○
一般著書	「21 世紀課題群と東アジアの新環境」シンポジウムシリーズ①この 50 年の歩みを共に考える—それぞれの出来事をいま振り返る意味 (in press)	三好恵真子, 吉成哲平, 鄒燦, 岡野翔太, 衛娣, 許俊卿, 張曼青, 許衛東, 小林清治, 周雨霏, 冷昕媛, 王石諾, 林礼釗, 田中仁	202303	大阪大学中国文化フォーラム編 激動する時代を生きる農民一人ひとりの葛藤と主体的選択	

学生氏名	JARGALSAIKHAN LKHAMAA	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	モンゴル国におけるタルパガン・マーモットの再導入に関する映像資料について	ジャルガルサイハン・ラマー	202209	モンゴル研究 31,24-41	○
会議報告 /口頭発表	モンゴル国におけるマーモットの再導入についての再考—放出地と捕獲地を巡る関係者の関わりから見えてくる内実—	ジャルガルサイハン・ラマー, 三好恵真子	202206	日本生活学会 第 49 回大会 発表梗概集 49,72-73 日本生活学会 第 49 回大会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	「社会と知の統合」を実現するイノベーション博士人材フェローシップ	JARGALSAIKHAN LKHAMAA	202204	全学教育推進機構

学生氏名	吉成 哲平	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	写真家 東松照明が直面した「基地の中の沖縄」—日米の狭間で揺らぐ復帰前の現実と歴史への責任—	吉成哲平・三好恵真子	202212	生活学論叢 41,30-45	○
学術論文	The Common People Living with Ambivalence after Defeat in War: Americanization in postwar Japan captured by Shōmei Tōmatsu	Tepei Yoshinari, Emako Miyoshi	202302	Osaka Human Sciences 9,印刷中	—
学術論文	写真家たちが向き合った 1970 年前後の現実—「写真 100 年」展を通じた明治期以来の記録への内省—	吉成哲平・三好恵真子	202303	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 49,印刷中	—

会議報告 /口頭発表	薄れゆく戦後の初心と、平和国家の現実—写真家 東松照明が目の当たりにした、「基地の中の沖縄」—	吉成哲平・三好恵真子	202206	日本生活学会第 49 回研究発表大会	—
会議報告 /口頭発表	写真家たちが向き合った 1970 年前後の現実—「写真 100 年展」を通じた明治期以来の記録への内省—	吉成哲平・三好恵真子	202212	社会文化学会第 25 回全国大会	—
大学・研究所 等の報告	写真家 東松照明が伝えようとした復帰前の沖縄の現実—平和憲法を持つ「祖国」の退廃への葛藤と責任	吉成哲平	202210	大阪大学グローバル日本学教育研究拠点・拠点プロジェクト「21 世紀課題群と東アジアの新環境」第 1 回シンポジウム「この 50 年の歩みを共に考える—それぞれの出来事をいま振り返る意味」	—
大学・研究所 等の報告	写真家 東松照明が伝えようとした復帰前の沖縄の現実—平和憲法を持つ「祖国」の退廃への葛藤と責任	吉成哲平	202303	『OUFC ブックレット』 三好恵真子・林礼釗・吉成哲平編 第一部報告 ① を執筆 17,印刷中	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	日本生活学会 2022 年度生活学プロジェクト助成	吉成哲平・三好恵真子	202208	日本生活学会

学生氏名	LENG XINYUAN	学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	中国社会転換期における環境 NGO と環境ガバナンスに関する再考—「国家-社会」から「制度-生活」へのパラダイムの転換—	冷昕媛, 林礼釗, 三好恵真子	202303	大阪大学人間科学紀要 49,175-199	—	
会議報告 /口頭発表	中国社会転換期における初代環境 NGO における「民」の視点からの再検討—ライフストーリーから読み解く主体性と形成過程—	冷昕媛, 胡毓瑜, 三好恵真子	202206	日本第 49 回生活学会研究発表大会	○	

学生氏名	WEI LINLIN	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告 /口頭発表	中国の産業遺産における文化消費空間の変遷プロセス—シオン理論による観光者視点のテキスト分析を通して—	魏琳琳(WEI LINLIN), 胡毓瑜, 三好恵真子	202206	日本生活学会 第 49 回研究発表大会	—	

指導教員	中井 宏	講座/研究分野	安全行動学
------	------	---------	-------

学生氏名	小倉 有紗	学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	鉄道駅係員のリスク感度とその影響要因に関する検討	小倉 有紗, 吉田 裕, 和田 一成	202207	日本信頼性学会誌「信頼性 44,4,253-264	○	

学生氏名	ANNISA SAKINA SANTOSO	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告 /口頭発表	鉄道利用者の安全ニーズに関する調査—日本とインドネシアの比較研究—	Annisa Sakina Santoso・秋保亮太・小倉有紗・中井宏	202212	交通科学研究会 令和 4 年度研究発表大会	—	

指導教員	鹿子木 康弘	講座/研究分野	比較発達心理学
------	--------	---------	---------

学生氏名	白石 知加	学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	Challenges Faced by Children With Developmental Disorders During the COVID-19 Pandemic in Malaysia	Ahmad Fauzi A, Ahmad Adlan AS, Jayanath S, Yamamoto T, et al.	202207	Asia Pacific Journal of Public Health 34,6—7,716-718	○	

学術論文	Relationship between children with neurodevelopmental disorders and their caregivers and friends during early phase of COVID-19 school closure in Japan: Association with difficulty in implementing infection prevention measures	Tomoka Yamamoto, Sanae Tanaka, Arika Yoshizaki, Yuko Yoshimura, Aishah Ahmad Fauzi, Aida Syarinaz, Ahmad Adlan, Subhashini Jayanath, Norhamizan Hamzah, Haruo Fujino & Masaya Tachibana	202210	Child and Adolescent Psychiatry and Mental Health 16,78	○
学術論文	Community-based Intervention for Improving Children's Sleep Habits Using an Interactive Smartphone App.	Yoshizaki A, Murata E, Yamamoto T, Fujisawa TX, Hanaie R, Hirata I, Matsumoto S, Mohri I, Taniike M	202301	JMIR Mhealth and Uhealth	○

学生氏名	石川 萌子	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	6歳児において道徳的な介入者の年齢は介入の義務・期待に影響を与えるか	石川萌子・檀上彩夏・鹿子木康弘	202207	日本赤ちゃん学会第22回学術集会	—	

学生氏名	田口 俊哉	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	日英絵本における情動語の志向性に関する文化差	田口俊哉・奥村優子・鹿子木康弘	202207	日本赤ちゃん学会第22回学術集会	—	

学生氏名	田辺 和奏	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	6歳児における公正世界信念の発達	田辺和奏・千々岩眸・鹿子木康弘	202207	日本赤ちゃん学会	—	

学生氏名	戸田 七鈴	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	6歳児の第三者罰行動に違反の繰り返し及ぼす影響	戸田 七鈴	202303	日本発達心理学会 第34回大会	—	
国際会議 (proc なし)	Repeated Transgression Promotes Costly Third-party Punishment in Six-year-olds	Nazu Toda, Rizu Toda, Yasuhiro Kanakogi	202303	2023 SRCD Biennial Meeting	○	

学生氏名	戸田 梨鈴	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	「6歳児におけるゆるしの機能の理解」	戸田梨鈴	202303	日本発達心理学会第34回大会	—	
会議報告/口頭発表	6歳児におけるゆるしの機能の理解	戸田梨鈴	202207	第22回日本赤ちゃん学会学術集会	—	
国際会議 (proc なし)	Do young children understand the functions of forgiveness?	Rizu Toda, Nazu Toda, Yasuhiro Kanakogi	202303	2023 SRCD Biennial Meeting	○	

学生氏名	吉沢 和	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	年中児における心的回転能力と運動能力の関連	吉沢和	202207	日本赤ちゃん学会	—	

指導教員	八十島 安伸	講座/研究分野	行動生理学
------	--------	---------	-------

学生氏名	TSENG SZU CHIAO	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	Pharmacological inactivation of the ventral hippocampus attenuates long-trace, but not short-trace, taste aversion conditioning in rat	Tseng Szu Chiao and Yasunobu Yasoshima	202303	日本生理学会第 100 回記念大会	—				

学生氏名	CHONGMANKHONG JILADA	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	Decreased sugar intake due to the increment of conflict-like behavior in consummatory successive negative contrast paradigm: lick microstructure analysis in rats.	Jilada Chongmankong, Keisuke Shinohara, Yasunobu Yasoshima.	202212	第 22 回国際栄養学会議	○				

指導教員	足立 浩平	講座/研究分野	行動統計科学
------	-------	---------	--------

学生氏名	三田村 倭	学年	MC2
------	-------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	日本分類学会奨励賞	三田村 倭	202206	日本分類学会

指導教員	山本 倫生	講座/研究分野	行動統計科学
------	-------	---------	--------

学生氏名	瀬戸 ひろえ	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Gradient boosting decision tree becomes more reliable than logistic regression in predicting probability for diabetes with big data	Hiroe Seto;Asuka Oyama;Shuji Kitora;Hiroshi Toki;Ryohei Yamamoto;Jun'ichi Kotoku;Akihiro Haga;Maki Shinzawa;Miyae Yamakawa;Sakiko Fukui;Toshiki Moriyama	202210	Scientific Reports 12,1	○				
会議報告 /口頭発表	勾配ブースティング決定木を用いた確率予測	瀬戸ひろえ;大山飛鳥;木虎秀二;山本凌平;土岐博	202206	日本分類学会第 41 回大会	—				
会議報告 /口頭発表	勾配ブースティング決定木とロジスティック回帰を用いた確率予測モデルの特性	瀬戸ひろえ;木虎秀二;大山飛鳥;山本凌平;土岐博	202208	日本行動計量学会 第 50 回大会	—				
会議報告 /口頭発表	対象者特性を考慮した確率予測モデルの信頼性評価	瀬戸ひろえ;木虎秀二;大山飛鳥;山本凌平;土岐博	202209	日本計算機統計学会若手セミナー2022	—				
会議報告 /口頭発表	確率予測モデルの信頼性評価手法の提案	瀬戸ひろえ;木虎秀二;山本倫生	202210	2022 年度日本分類学会シンポジウム	—				
会議報告 /口頭発表	条件付期待値を用いた機械学習モデルの信頼性の評価	瀬戸ひろえ	202211	日本計算機統計学会 第 36 回シンポジウム	—				
大学・研究所 等の報告	医療ビッグデータ活用により機械学習の優位性を解明	瀬戸ひろえ;大山飛鳥;木虎秀二;山本凌平;土岐博	202210	大阪大学 ResOU	—				
国際会議 (proc なし)	Reliability of the probability of the diabetes risk in logistic regression and gradient boosting decision tree methods using big health checkup data.	Hiroe Seto;Asuka Oyama;Shuji Kitora;Hiroshi Toki;Ryohei	202204	15th International Conference on Advanced Technologies & Treatments for Diabetes (ATTD 2022)	○				
その他	人生会議支援方法の開発と評価ー人生会議シミュレーションアプリの効果検証ー	瀬戸ひろえ;石川 久美子;川崎 悠丘;黄檗 里絵;佐藤真一	202211	ジェロントロジー (老年学) 研究報告書 15	—				

## ○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	優秀学生発表賞	瀬戸ひろえ;大山飛鳥; 木虎秀二;山本凌平;土 岐博	202206	日本分類学会第 41 回大会
受賞	学生研究発表賞	瀬戸ひろえ	202211	日本計算機統計学会 第 36 回シンポジウム

学生氏名	嶋田 直也		学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	変数選択を伴うスパース・クラスタリング カーディナリティ制約によるアプローチ		嶋田直也	202205	第 3 6 回計算機統計学会大会	—
会議報告 /口頭発表	群中心行列の零列数を制約した変数選択ク ラスタリング		嶋田直也	202206	日本分類学会第 41 回大会	—
国際会議 (proc なし)	Matrix decomposition factor analysis with variable selection directly constrained by the number of zero columns		Naoya Shimada	202212	15th International Conference of the ERCIM WG on Computational and Methodological Statistics	○

## ○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際学会派遣	嶋田直也	202210	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

指導教員	中野 良彦	講座/研究分野	生物人類学
------	-------	---------	-------

学生氏名	設楽 哲弥		学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Hip medial rotator action of gluteus medius in Japanese macaque ( <i>Macaca fuscata</i> ) and implications to adaptive significance for quadrupedal walking in primates		Shitara, T., Goto, R., Ito, K., Hirasaki, E., and Nakano, Y.	202203	Journal of Anatomy 241,2,407-419	○
会議報告 /口頭発表	筋電図計測から見たニホンザル中殿筋の筋 内機能分化と歩行運動様式の関係		設楽哲弥・伊藤幸太・ 藤原峻宇・後藤遼佑・ 平崎鋭矢・中野良彦	202209	第 76 回日本人類学会大会・第 38 回日 本霊長類学会大会連合大会	—

## ○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際学会派遣 (オンライン国際学会)	設楽哲弥	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	藤原 峻宇		学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	樹上および地上条件におけるシロテテナガ ザル二足歩行の三次元運動比較解析		藤原峻宇、伊藤幸太、 設楽哲弥、安富祐人、 中野良彦	202209	第 76 回日本人類学会・第 38 回日本霊 長類学会大会連合大会	—
会議報告 /口頭発表	ヒト二足歩行中における腰椎前弯角度変化 の計測		安富祐人、伊藤幸太、 設楽哲弥、藤原峻宇、 有田一輝、小笠原一 生、中野良彦	202209	第 76 回日本人類学会・第 38 回日本霊 長類学会大会連合大会	—
会議報告 /口頭発表	ニホンザル歩行時の 3 次元足部変形動態計 測		伊藤幸太、設楽哲弥、 藤原峻宇、山田一憲、 Mohacs Gergely、中 野良彦	202209	第 76 回日本人類学会・第 38 回日本霊 長類学会大会連合大会	—

学生氏名	安富 祐人		学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル		著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	ヒト二足歩行中における腰椎前弯角度の計 測		安富祐人、伊藤幸太、 設楽哲弥、藤原峻宇、 有田一輝、小笠原一 生、中野良彦	202209	第 76 回日本人類学会	—
会議報告 /口頭発表	樹上および地上条件におけるシロテテナガ ザル二足歩行の三次元運動比較解析		藤原峻宇、伊藤幸太、 設楽哲弥、安富祐人、 中野良彦	202209	第 76 回日本人類学会	—

指導教員	山田 一憲	講座/研究分野	比較行動学
------	-------	---------	-------

学生氏名	石川 大輝	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Reactions to a dead adult female in Japanese macaques at Arashiyama: Why did a non-affiliated female groom the corpse?	Toshiki Minami and Hiroki Ishikawa	202301	Primates	○				
国際会議 (proc なし)	The behavioral tendency of aged female Japanese monkeys (Macaca fuscata) in a free-ranging group	Hiroki Ishikawa, Masayuki Nakamichi and Kazunori Yamada	202207	ABS 2022, (Costa Rica)	○				

学生氏名	SUBIAS LORRAINE	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 / 口頭発表	Do Japanese macaques know they don't know?	Subias Lorraine, 山田一憲法 / Subias Lorraine	202211	第 24 回 SAGA シンポジウム	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	学会出席補助金	Subias Lorraine	202211	佐藤陽国際奨学財団

学生氏名	山本 誉	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 / 口頭発表	飼育ホッキョクグマ母子における産室を出てから子が 12 ヶ月齢を迎えるまでの相互交渉	山本誉・佐野祐介・油家謙二・中道正之・山田一憲	202209	動物の行動と管理学会誌 58,3,139-139 動物の行動と管理学会 2022 年度研究発表会	—				
会議報告 / 口頭発表	Developmental changes in humming in a captive polar bear (Ursus maritimus) cub at the Tennoji Zoo	Homare YAMAMOTO, Yusuke SANNO, Kenji ABURAYA, Masayuki NAKAMICHI, and Kazunori YAMADA	202209	55th Congress of the International Society for Applied Ethology	○				
会議報告 / 口頭発表	ホッキョクグマにおいてささ鳴きは授乳の発達変化の指標になりうるか	山本誉・佐野祐介・油家謙二・中道正之・山田一憲	202211	第 24 回 SAGA シンポジウム	—				
その他	イッチャンとホウちゃんとはーちゃん ホッキョクグマの行動観察から	山本誉	202208	Gallery Café Kirin で開催された研究成果のアウトリーチ活動。	—				
その他	国際ホッキョクグマの日直前特別企画！大阪のホッキョクグマ研究最前線	山本誉	202302	天王寺動物園で開催される一般向け講演。内容はリスト 1 番目の学会発表を砕いたもの	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	優秀発表賞	山本誉	202209	動物の行動と管理学会
助成金	2022 年度「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	山本誉	202204	科学技術振興機構/大阪大学
助成金	国際応用動物行動学会 (ISAE) 参加助成金	山本誉	202206	動物の行動と管理学会

学生氏名	TRINH THIEN NGAN	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 / 口頭発表	Rough and tumble play in chimpanzees at Kyoto City Zoo	Trinh Thien Ngan・Yamada Kazunori / Trinh Thien Ngan	202209	第 38 回日本霊長類学会大会	—				
会議報告 / 口頭発表	チンパンジーは公平に遊べるのか？	Trinh Thien Ngan・山田一憲 / Trinh Thien Ngan	202211	第 24 回 SAGA シンポジウム	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	学会出席補助金	Trinh Thien Ngan	202211	佐藤陽国際奨学財団

2-2-2. 社会学・人間学系

社会学・人間学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率	※在籍者には休学者を含む
	103 名	84 名	81.6 %	28 名	27.2 %	

指導教員	川端 亮	講座/研究分野	現代社会と社会理論
------	------	---------	-----------

学生氏名	尾藤 央延	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/口頭発表	家事スキルの格差が家事分担の不等をもたらすメカニズム—ランダム化要因配置実験を用いた検証—	尾藤 央延	202303	第 74 回数理社会学会	—	
会議報告/口頭発表	二重過程理論に基づく社会変動のシミュレーション：家事分担の平等化を事例として	尾藤 央延・齋藤 僚介	202208	第 73 回数理社会学会	—	
会議報告/口頭発表	子どもの存在は伝統化した家事分担を定着させるのか—要因配置実験を用いた家事分担の公平評価に関する検討—	尾藤 央延	202208	第 73 回数理社会学会	—	

指導教員	川端 亮	講座/研究分野	経験社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	藤野 敦子	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	転勤を伴う働き方が出生意欲に及ぼす影響—若年正規雇用者のジェンダー比較分析から—	藤野 敦子	202303	経済学論究 (関西学院大学) 76,4,1-29	—	
会議報告/口頭発表	ライフコース上で生じる夫の転勤が妻の出生意欲に与える影響：反事実モデルによる直接・間接効果の測定から	藤野 敦子	202205	関西社会学会第 73 回大会	—	
会議報告/口頭発表	ライフコース上で生じる夫の転勤が妻の出生意欲に与える影響：反事実モデルによる直接・間接効果の測定から	藤野 敦子	202206	日本人口学会第 74 回大会	—	
会議報告/口頭発表	人口減少社会におけるジェンダー政策	藤野 敦子	202209	日本ジェンダー学会第 26 回大会シンポジウム	—	
会議報告/口頭発表	理工系 (STEM) 分野に生じるジェンダーギャップ：その背景と課題	藤野 敦子	202210	日本機械学会関西支部 第 23 回秋季技術交流フォーラム	—	
その他	未来を切り開くジェンダーの話	藤野 敦子	202206	東近江市「人権のまちづくり講座」	—	
その他	ジェンダー平等とは何か	藤野 敦子	202301	令和 4 年度 第 3 回市町男女共同参画担当職員研修	—	

指導教員	CROYDON Silvia	講座/研究分野	現代社会と社会理論
------	----------------	---------	-----------

学生氏名	ZHAO YINGYING	学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	Reframing Sexual Minority Issues in China: Analysis from a Discrimination Theory Perspective	ZHAO Yingying	202303	Gender&Sexuality 18	○	

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	外国語校正支援	ZHAO YINGYING	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	AICHHOLZER STEFAN	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
その他	Challenges and opportunities during times of lockdowns, restrictions and uncertainty	Aichholzer Stefan	202207	Grad. student summer school 'Innovative Research Designs and Methods in Asian Migration Research', (Frankfurt)	—	

指導教員	吉川 徹	講座/研究分野	経験社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	LIU SILIANG	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	既婚者の仕事満足度の規定要因：ワーク・ファミリー・コンフリクトに着目して	劉思良	202211	第95回日本社会学会大会	—

指導教員	辻 大介	講座/研究分野	コミュニケーション社会学・ジェンダー論
------	------	---------	---------------------

学生氏名	岡田 玖美子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	第5章〈恋愛伴侶規範〉の限界と新たな関係性構築の可能性—婚外恋愛ドラマ『昼顔』のヒットからみえるもの	岡田 玖美子	202205	『フェミニズム・ジェンダー研究の挑戦：オルタナティブな社会の構想』牟田和恵編著 59-71	—
学術論文	親密性の変容にみる感情面のジェンダー非対称性—再帰性と対等性という二つの位相の狭間に着目して	岡田 玖美子	202302	『ソシオロジ』 67,3,23-41 社会学研究会	○
会議報告/口頭発表	夫婦の親密性をめぐるジェンダー構造と第三者による関係調整支援—夫婦カウンセリングに着目して	岡田 玖美子	202207	2022年度家族問題研究学会大会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和4年度 科学研究費補助金（特別研究員奨励費）	岡田 玖美子	202204	日本学術振興会
助成金	アジア・ジェンダー文化学研究センター 2022年度研究課題助成金	岡田 玖美子	202205	奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター

指導教員	齊藤 弥生	講座/研究分野	福祉社会学
------	-------	---------	-------

学生氏名	チェリー アンジェラー未来	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	スウェーデンの移民ケアワーカーに関する実態調査からの考察—介護の量的拡大の中でどのように質を維持するか—Research on Migrant Care Workers in Sweden: How Can the Quality of Care Be Upheld under the Diversification of the Workforce?	チェリーアンジェラー未来	202303	『関西社会福祉研究』 9 関西社会福祉学会	○
会議報告/口頭発表	外国人市民の高齢期の生活支援についての研究—在独日本人高齢者支援グループA(デュッセルドルフ市)の事例から	チェリーアンジェラー未来	202210	日本社会福祉学会第70回秋季大会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	若手研究者海外挑戦プログラム	チェリーアンジェラー未来	202204	日本学術振興会
助成金	令和3年度 科学研究費補助金（特別研究員奨励費）	チェリーアンジェラー未来	202104	日本学術振興会

学生氏名	中元 航平	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	知的・発達障害のある子どもの就労準備支援と支援者の意識に関する研究：放課後等デイサービス職員へのインタビューをもとに	中元航平	202303	関西社会福祉研究 9	○
会議報告/口頭発表	若者就労支援における労働者協同組合と地域若者サポートステーションの連携に関する一考察	中元航平	202209	日本協同組合学会第42回秋季大会	—
会議報告/口頭発表	労働者協同組合は就労困難者をいかに包摂しうるか：地域若者サポートステーション利用者の受け入れ事例から	中元航平	202212	第34回近畿地域福祉学会大阪大会	—

会議報告 /口頭発表	難病と働きづらさの経験に関する一考察： 軟骨無形成症のある女性のライフヒストリ ーから	中元航平	202302	関西社会福祉学会 2022 年次大会	—
---------------	---	------	--------	--------------------	---

学生氏名	久保田 怜	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	要介護高齢者における住まいの選択と生活 継続を阻める要因—『サービス付き高齢者 向け住宅』の利用を事例として	久保田 怜	202206	日本地域福祉学会 第 36 回大会	—
その他	スウェーデンにおける高齢者の自己決定や 社会参加に向けたウェルフェア・テクノロ ジーに関する研究	久保田 怜	2023	年報人間科学 44 研究ノート	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際研究交流支援	久保田 怜	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室
助成金	令和 4 年度 科学研究費補助金 (特別研究 員奨励費)	久保田 怜	2022	日本学術振興会
助成金	若手研究者海外挑戦プログラム	久保田 怜	2022	日本学術振興会

学生氏名	FRICKE JOSHUA	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	ドイツにおけるボランティア活動の変容に 関する研究—Ehrenamt(エーレンアムト)と Freiwilligenarbeit(フライウィリゲンアルバ イト)に焦点を当てて	FRICKE JOSHUA	202212	近畿地域福祉学会第 34 大会	—

学生氏名	MUSTAKIM MALIKA	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	カザフスタンにおける障がい者福祉制度の 現状とその背景に関する研究 -障害認定のし くみとその考え方に焦点をあてて-	ムスタキム マリカ	202212	第 34 回近畿地域福祉学会大阪大会 自 由研究発表・実践活動報告	—

学生氏名	段畑 実生	学年	MC2
------	-------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	2022年度スカンジナビア・ニッポン・ ササカワ財団助成事業	段畑実生	202203	スカンジナビア・ニッポンササカワ財団

学生氏名	葉上 千紘	学年	MC2
------	-------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	2022年度スカンジナビア・ニッポン・ ササカワ財団助成事業	葉上千紘	202203	スカンジナビア・ニッポンササカワ財団

学生氏名	石岡 まどか	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	スウェーデン社会における子どもの放課後 を支える仕組みに関する研究 —学童保育 (fritidshem)に焦点をあてて—	石岡 まどか	202212	第 34 回近畿地域福祉学会	—
書評	Lars Skov Henriksen, Kristin Strømsnes, Lars Svedberg Civic Engagement in Scandinavia: Volunteering, Informal Help and Giving in Denmark Norway and Sweden, Springer International Publishing, 2019	石岡 まどか	202303	年報人間科学 44,31-35	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際研究交流支援	石岡 まどか	202206	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

指導教員	森田 邦久	講座/研究分野	科学哲学・分析哲学
------	-------	---------	-----------

学生氏名	池田 健人	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	知識の成長について：ポパーの三世界論における内実とその展望	池田健人	202210	科学基礎論研究 50,1-15	○

学生氏名	KANG KIWON	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	モード3 科学を検討する	Kang Kiwon	202206	科学基礎論学会	—
大学・研究所等の報告	科学と社会の間を結ぶ哲学	Kang Kiwon	202209	大阪大学先導的学際研究機構 共同研究交流イベント	—
大学・研究所等の報告	実験哲学の手法を用いた仮説の検証	Kang Kiwon	202212	旭硝子財団 奨学生研究発表会	—

学生氏名	中塚 海渡	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	Nelson 量子力学における実在性の考察	中塚海渡	202209	科学基礎夏のセミナー、北海道大学	—

指導教員	村上 靖彦	講座/研究分野	哲学と質的研究
------	-------	---------	---------

学生氏名	生駒 妙香	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	特定妊婦と関わる地域助産師の実践の現象学的記述：母親と社会をつなげる支援	生駒妙香	202203	臨床実践の現象学会 5,1,1-15	○
会議報告/口頭発表	COVID-19 対策下の学習形態変更に対する看護学生の受け止め—卒業時到達目標の到達度への影響—	後藤小夜子、清水昌美、中尾友美、合田友美、生駒妙香、石井あゆみ、藤田俱子	202212	第42回日本看護科学学会学術集会	○

学生氏名	井上 瞳	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	病いと揺らぎ—北條民雄「いのちの初夜」における名付けと名乗りに関する考察	井上瞳	202207	未来共創 9,33-65	○
学術論文	語ることと語り出すこと—性暴力とトラウマケアをめぐるアイデンティティに関する考察	井上瞳	202207	ジェンダー研究：お茶の水女子大学ジェンダー研究所年報 25,177-195	○
学術論文	性暴力をめぐるフェミニズムと精神医療の往還—1960年代以降の英語圏のフェミニストによる「被害者-サバイバー言説」の展開に注目して	井上瞳	202305	女性学 30	○
会議報告/口頭発表	もう一つの沈黙—性暴力被害者支援において作動する表象=代理の暴力性に着目して	井上瞳	202206	日本女性学会 2022年研究大会	○
大学・研究所等の報告	来歴を覚えていられない者たちのために：メルロ＝ポンティ倫理学と性暴力の交差	井上瞳	202207	川崎唯史『メルロ＝ポンティの倫理学—誕生・自由・責任』合評会	—

学生氏名	近田 真美子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	意味のある支援：重度の精神障害者の地域生活を支える看護実践の現象学的研究	近田真美子	202205	臨床実践の現象学 5,2,16-29	○
学術論文	一市民としての様々な顔をつくる—重度の精神障害者の地域生活を支える ACT 実践の現象学的研究—	近田真美子	202212	病院地域・精神医学 65,1,42-49	○

学生氏名	和田 薫	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	アライを広げる思春期教育の実践	和田薫	202208	第41回日本思春期学会総会・学術集会	○

学生氏名	眞田 航	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	行為的直観と〈移り行く時間〉の成立—後期西田幾多郎の時間論をめぐって	眞田航	202208	西田哲学会年報 19,91-106	○
学術論文	Dialectical Monadology and Innumerable Species: The Concept of Species in Nishida Kitarō's Later Philosophy	SANADA Wataru	202210	European Journal of Japanese Philosophy 7,191-210	○
会議報告 /口頭発表	西田幾多郎の純粹経験論における「結合」と「衝突」の問題	眞田航	202212	日本思想史研究会 12月9日例会	—

学生氏名	増山 祥子	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (procあり)	Clinical practice and safety of acupuncture in the COVID-19 pandemic	Shoko Masuyama, Atsuko Fritz, et al.	202208	Traditional & Kampo Medicine 9,2,142-143 1st International Symposium on Kampo Medicine	○
その他	使える!漢方・鍼灸 緩和ケア編 緩和ケアに使える鍼灸・胃切除後の消化管障害に対する鍼灸の応用 灸のすゝめ	増山 祥子	202208	治療 23,105,74-77	○
専門著書	鍼灸のことが気になったらまず読む本 Q&A 89	寺澤佳洋・ほか・増山祥子	202208	中外医学社 第4章の一部を執筆 p43-44 第5章の一部を執筆 p63-64	

学生氏名	永井 智子	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	低出生体重児を出産した母親が生活を再構築していく過程で支援に望む思い	永井 智子	202207	聖路加看護学会誌 26,11-19	○
学術論文	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を受けて実施した保健師基礎教育における代替実習の内容と学生の学び	永井智子 佐々木綾花 安齋ひとみ	202303	目白大学健康科学研究 16,掲載予定・掲載予定	○
会議報告 /口頭発表	地域包括支援センターにおける倫理的環境：看護職、社会福祉士、ケアマネジャーへのインタビュー調査から	森田誠子, 小野若菜子, 永井智子, 小西恵美子	202205	第15回日本看護倫理学会学術集会	—
会議報告 /口頭発表	看護学生を対象とした性感感染症教育に関する文献検討	豊田幸穂, 永井智子	202207	第30回日本健康教育学会学術集会	—
会議報告 /口頭発表	乳幼児と共に自治体を跨いだ転居をした母親の課題に関するインタビュー調査	永井智子	202212	第11回日本公衆衛生看護学会	—
その他	集まろう、つながろう、話そう 今日から活かせる教育実践のあれこれ～ラダー I 教員と考える「学生とともに育ち合う教育」～	鈴木純子, 一色喜保, 小山千秋, 窪田志穂, 齊藤瑛梨, 田村晴香, 戸渡洋子, 永井智子, 中島富志子, 山崎真帆	202212	第11回日本公衆衛生看護学	—

指導教員	野尻 英一	講座/研究分野	比較文明学
------	-------	---------	-------

学生氏名	DOLINSEK SASO	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Desire Versus Ego: On How Kaneko Fumiko Transcended Stirnean Egoism	Dolinsek Saso	202209	Asian Studies 10,3,241-272	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	外国語校正支援	Dilinsek Saso	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	客本 敦成	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	死、普遍性、そして女性—アレンカ・ジュパンチッチの女性論について	客本敦成	202209	カルチュラル・タイフーン 2022	—

会議報告 /口頭発表	「出来事」の解釈学—フレドリック・ジェ イムソンのサルトル受容	客本敦成	202211	表象文化論学会 第16回研究大会	—
---------------	------------------------------------	------	--------	------------------	---

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	2022年度「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	客本敦成	202204	科学技術振興機構/大阪大学

指導教員	白川 千尋	講座/研究分野	人類学
------	-------	---------	-----

学生氏名	小林 真実	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	学校保健から見た学校トイレ内における生理用品無償提供の意味とは—アクションリサーチからの考察—	杉田映理, 小塩若菜, 小笠原理恵, 三浦遥, 熊野海音, 原聡美, 小林真実, 山本ベバリーアン, 山中浩司	202211	日本学校保健学会 第68回学術大会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際研究交流支援	小林真実	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

指導教員	森田 敦郎	講座/研究分野	科学技術と文化
------	-------	---------	---------

学生氏名	神崎 隼人	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	パンデミック下での先住民シビボ=コニボの実践 Comando Matico に関する予備的考察——植物と社会運動に着目して	神崎隼人	202204	日本ラテンアメリカ学会西日本研究部会	—
会議報告 /口頭発表	パンデミックとともにある、人間を超えた遭遇: アマゾン先住民による実践 Comando Matico のデジタル人類学的試論	神崎隼人	202206	日本文化人類学会第56回研究大会	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際研究交流支援	神崎隼人	202206	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

2-2-3. 教育学系

教育学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率	※在籍者には休学者を含む
	112 名	110 名	98.2 %	40 名	35.7 %	

指導教員	岡部 美香	講座/研究分野	教育人間学
------	-------	---------	-------

学生氏名	高木 万由葉	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	道徳教育における自己犠牲をめぐる一考察	高木万由葉	202303	大阪大学教育学年報 28	○
国際会議 (proc なし)	How did Masakazu Yamazaki form his thought?~Focus on theories of Rhythm and Body.~	Mayuha Takagi	202208	Asian Link Philosophy of Education	-
その他	世阿弥の思想	高木万由葉	202210	教育人間学・比較文化学合同合宿	-

学生氏名	高木 琳太郎	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	An examination of "birth" by Hannah Arendt	Rintato Takagi	202208	Asian Link of Philosophy of Education (Osaka University)	-

指導教員	藤川 信夫	講座/研究分野	人間変容論
------	-------	---------	-------

学生氏名	保道 晴奈	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	インターセクショナルな人々における個人的/社会的アイデンティティについて:日本人ムスリム女性の事例から	保道晴奈	202209	カルチュラル・タイフーン 2022	-
その他	「常人/同類/事情通」になる/であるということ:インターセクショナルリティと相互行為実践としてのインタビューに着目して	保道晴奈	202211	ゴフマン生誕 100 周年記念シンポジウム「ゴフマン研究の現代的展開」	-

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和4年度 科学研究費補助金 (特別研究員奨励費)	保道晴奈	202204	日本学術振興会

指導教員	西森 年寿	講座/研究分野	教育工学
------	-------	---------	------

学生氏名	上田 勇仁	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	プロジェクト学習における内省支援の実践と評価 - 解釈と分析を促す記述指示が抽象的概念化に与える影響-	上田勇仁・半田純子	202210	日本教育工学会論文誌 46,3,543-556	○

学生氏名	木村 千夏	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	発信者を意識する授業が大学生のインターネットニュースの評価に与える効果の検討	木村 千夏	202301	日本教育工学会論文誌 47,1,105-116	○

学生氏名	喜田 雅彦	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	薬剤耐性 (Antimicrobial Resistance : AMR) に関する情報発信の現状	喜田雅彦, 平尾百合子, 佐藤淑子	202211	医療の質・安全学会誌 17,4,424-430	○

会議報告 /口頭発表	当センターICUにおける重症 COVID-19 患者の人工呼吸器関連肺炎(VAP)発生率と関連要因の検討	神山剛論, 喜田雅彦	202206	第 37 回日本環境感染学会総会・学術集会	○
国際会議 (proc なし)	Relationship of COVID-19 vaccination behavior with attitudes, opinions, and vaccine literacy in Japan	Masahiko Kita, Kayoko Eki, Hiromi Aibara, Kyoko Shida, WantanaManeesriwongul	202303	26th East Asian Forum of Nursing Scholars	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	2022 年度 基盤研究(C)	喜田雅彦	202206	日本学術振興会

学生氏名	中田 綾乃	学年	MC2
------	-------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	研究集会支援	中田綾乃	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

指導教員	野坂 祐子	講座/研究分野	教育心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	小川 恵美子	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	困窮者支援従事者のトラウマ理解と共感満足・共感疲労との関連	小川恵美子	202207	第 21 回日本トラウマティック・ストレス学会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	ユニバーサル財団研究助成	小川恵美子	202210	公益財団法人ユニバーサル財団
助成金	国際研究交流支援	小川恵美子	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	水野 幸弥	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	青年期における援助要請スタイルと性役割態度及び信頼感の関係	水野幸弥	202208	日本教育心理学会第 64 回(2022 年)総会	—

学生氏名	吉村 拓美	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	多機関心理職/児童虐待対応×ICT 活用=多職種連携力向上 一公的機関の臨床心理士が“緩やかに繋がる強さ”を信じてー	吉村拓美・西田佐希子・吉田夕佳・川島英行・足利安武	202209	日本心理臨床学会第 41 回大会自主シンポジウム	○
会議報告 /口頭発表	児童相談所職員による管轄を越えたオンラインピアグループのススメ	吉村拓美・足利安武・多田薫・菊嶋水緒・橋本純・高岡昂太	202212	日本子ども虐待防止学会第 28 回学術集会公募シンポジウム	○
会議報告 /口頭発表	子どもと家族を中心にしたチームでの支援ーラップアラウンド養成研修受講者の気づきとふりかえりをとおしてー	久保樹里・吉村拓美	202206	日本子ども家庭福祉学会第 23 回大会	—
会議報告 /口頭発表	コロナ危機から考える日本における子ども家庭福祉の展望~小規模児童相談所の中の人が見たコロナ禍とこれから~	吉村拓美	202206	日本子ども家庭福祉学会第 23 回大会シンポジウム	—

学生氏名	BOTTAZZO MARTINA	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	「カルト宗教」信者を親に持ち「宗教 2 世」として生きた経験	Bottazzo Martina	202302	日本脱カルト協会・春季大会	—

指導教員	老松 克博	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	土岐 慧子	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	イントラ・フェストウム体験構造の観点からみたアルコール依存症	土岐慧子	202212	大阪大学大学院人間科学研究科紀要 28,15-23	○				
会議報告/口頭発表	終結時に作った箱庭の中心部の検討ー自我体験的体験の観点からー	土岐慧子	202210	第 35 回日本箱庭療法学会	○				

学生氏名	崎田 純	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	感覚的世界に生きる女性の自立に向けた面接過程	崎田 純	202212	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 28	—				

指導教員	野村 晴夫	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	志水 佑后	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Impact of the Threat of COVID-19 Infections on the Perceived Risk to HPV Vaccination	Yumi Shimizu, Kei Hirai, Yutaka Ueda, Asami Yagi, Fumio Ohtake	202205	Journal of Affective Disorders Reports 11	○				
学術論文	A longitudinal study of the psychological impact of child-rearing difficulty and COVID-19 on mothers in the postpartum period in Japan	Yumi Shimizu, Shoko Sugao, Masayuki Endo	202301	Vaccines 10,5	○				

学生氏名	藤野 遼平	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	現代青年における自己の多元性の分類とアイデンティティの関連	藤野遼平	202204	青年心理学研究 33,2,87-104	○				
学術論文	Increased digital media use is associated with sleep problems among university students: A study during the COVID-19 pandemic in Japan.	Kasumi Watanabe, Hiroyoshi Adachi, Ryohei Yamamoto, Ryohei Fujino, Daiki Ishimaru, Daisuke Kanayama, Yukako Sakagami, Shoshin Akamine, Noriko Marutani, Yoshimasa Mamiya, Midori Mashita, Natsuko Nanako, Takashi Kudo, Manabu Ikeda	202208	Front Psychiatry 13,1-7	○				
会議報告/口頭発表	自己の現われは語りや手記からどう読み取るか：質的データの分析のしかた	白井利明・山田剛史・野村晴夫・小松孝至・藤野遼平・石井僚	202203	日本発達心理学会第 34 回大会	—				
会議報告/口頭発表	メンタル不調を表わす語に対する印象評価	藤野遼平・山村麻予・金子茉央・中村菜々子・本岡寛子・足立浩祥・谷口敏淳・谷向仁・平井 啓	202209	日本心理学会第 86 回大会	—				

指導教員	佐々木 淳	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	榎本 聖香	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	Cognitive behavioral therapy for an individual suffering from chronic pain with overactivity and sleep disturbance: A case report	Enomoto K, Kugo M, Fukui S, Sasaki J	202205	Clinical Case Reports 10,5,e05838	○	
学術論文	Validation of the Japanese version of the patterns of activity measure-pain in individuals with chronic pain	Enomoto K, Adachi T, Mibu A, Tanaka K, Fukui S, Nakanishi M, Iwashita N, Sasaki J, Nishigami T	202209	BioPsychoSocial Medicine 16,19	○	
学術論文	Comparison of the effectiveness of cognitive behavioral therapy for insomnia, cognitive behavioral therapy for pain, and hybrid cognitive behavioral therapy for insomnia and pain in individuals with comorbid insomnia and chronic pain: A systematic review	Enomoto K, Adachi T, Fujino H, Kugo M, Tatsumi S, Sasaki J	202212	Sleep Medicine Reviews 66,101693	○	
会議報告 /口頭発表	慢性疼痛と不眠症を併発する患者に対する認知行動療法の効果の比較：系統的レビューとネットワークメタアナリシス	榎本聖香, 安達友紀, 藤野陽生, 久郷真人, 巽さくら, 佐々木淳	202209	日本心理学会第 86 回大会	○	
会議報告 /口頭発表	内受容感覚と心理的苦痛との関連における情動調整の役割の検討	藤野陽生, 安達友紀, 榎本聖香	202209	日本心理学会第 86 回大会	○	
会議報告 /口頭発表	Effect of perfectionism on overactivity in individuals with chronic pain: A longitudinal online survey	Enomoto K, Sasaki J	202209	IASP 2022 WORLD CONGRESS ON PAIN	○	

学生氏名	岸 朋彦	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	大学院附属相談室で抱えるということ	岸朋彦	202212	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要(印刷中)	—	

学生氏名	栗山 七重	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告 /口頭発表	心理面接におけるクライアントの選好に関する検討—日本語版 Cooper-Norcross Inventory of Preferences(C-NIP)の開発—	鈴木孝・栗山七重・佐々木淳	202203	日本心理療法統合学会第 2 回学術大会 発表論文集 日本心理療法統合学会第 2 回学術大会	—	

学生氏名	藪田 拓哉	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	アニメ視聴による心理学的体験の生起に関わる要因の探索的検討	藪田拓哉・佐々木淳	202203	アニメーション研究 22,1,31-41	○	

学生氏名	西口 美桜	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告 /口頭発表	きょうだい関係が社交不安感に及ぼす影響	西口美桜・佐々木淳	202209	日本心理学会第 86 回大会発表論文集 日本心理学会	○	

指導教員	木村 涼子	講座/研究分野	教育社会学
------	-------	---------	-------

学生氏名	近藤 凜太郎	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	「生命の安全教育」とは何か? : 文科省「性犯罪・性暴力対策」モデル教材の両義的性格	近藤凜太郎	202212	『教育学研究』 89,4	○	

会議報告 /口頭発表	国際開発・人道支援組織が生産する「第三世界」のジェンダー表象：YouTube コメント欄にみるオーディエンスの解釈行為	近藤凜太郎	202211	第95回日本社会学会	—
会議報告 /口頭発表	国際協力NGOが産出する「第三世界」のジェンダー表象：ポストフェミニズムのメディア文化を支え植民地主義	近藤凜太郎	202211	日本メディア学会 2022年秋季大会	—

学生氏名	佐藤 智美	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	女性教員に集中した「退職勧奨」と男性教員による管理職の占有 -1980年代までの大分県を事例として-	佐藤智美	202303	大阪大学教育学年報 第28号,未定-未定	—

学生氏名	中井 次郎	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	大学ピア・サポート活動における研修の在り方についての一考察	中井次郎/松田優一	未定	日本ピア・サポート研究紀要 19 日本ピアサポート学会	○
会議報告 /口頭発表	大学ピア・サポート活動における研修の在り方について—内発的動機付けによる効果的な研修の実現に向けて—	中井次郎/松田優一	未定	日本ピア・サポート学会 第19回研究大会	—

学生氏名	三上 純	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	運動部活動の効果研究の批判的レビュー：「性」はいかに扱われてきたのか？	三上純	202204	体育学研究 67,255-271	○
学術論文	体育におけるヘゲモニックな男性性の構築：「体育嫌い」の男性の声から	三上純・井谷恵子・関めぐみ・井谷聡子	202203	スポーツとジェンダー研究 20,20-35	○
会議報告 /口頭発表	ジェンダーの視点からみる日本の運動部活動と体育教師	三上純	202208	京都大学グローバル教育展開オフィス主催：2022年度レクチャーシリーズ「ダイバシティ時代の「日本型教育」の行方」第2回	—
その他	体育、運動部活動とセクシュアル・マイノリティを考える	三上純	202206	女も男も 139,39-44	—

学生氏名	三宅 大二郎	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	日本のアロマンティック/アセクシュアル・スペクトラムにおける恋愛指向の多面性	三宅大二郎、平森大槻	202303	ジェンダー&セクシュアリティ 18	○

学生氏名	BAEK HYUNGJOO	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	ロールモデルが性的少数者の福祉に与える影響に関する研究	白亨周、高篠仁奈/白亨周	202209	国際ジェンダー学会 2022年大会	—

学生氏名	松岡 佳奈	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	難関大学に出願する女性が少ないのはなぜか (1) ——学校間比較インタビュー調査の概要と高校生男女の進路の理由づけ	打越文弥・佐伯厘咲・徳安慧一・黒木禎子・福島由依・松岡佳奈	202211	第95回 日本社会学会大会	—
会議報告 /口頭発表	【実践事例紹介3】「地方の中学生・高校生の進路選択におけるジェンダー平等の課題」	松岡佳奈・寺町晋哉	202205	日本学術会議 公開シンポジウム 中等教育からはじめよう！ジェンダー平等—誰一人取り残さない、誰もが暮らしやすい社会の実現をめざして—	—
大学・研究所等の報告	「進学校に在籍する高校生の進路選択における男女差—調査概要とメカニズムの探究—」	佐伯厘咲・打越文弥・徳安慧一・福島由依・黒木禎子・松岡佳奈	202303	大阪大学教育学年報 28	○

指導教員	荒牧 草平	講座/研究分野	教育社会学
------	-------	---------	-------

学生氏名	佐伯 厘咲	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	進学校に在籍する高校生の進路選択における男女差—調査概要とメカニズムの探求—	佐伯 厘咲・打越 文弥・徳安 慧一・福島由依・黒木 禎子・松岡 佳奈	202303	『大阪大学教育学年報』 28	—				
会議報告/口頭発表	子どもに対する親の教育期待の性差と親の性別役割分業意識との関連	佐伯 厘咲	202209	第 74 回 日本教育社会学会大会	—				
会議報告/口頭発表	難関大学に出願する女性が少ないのはなぜか (2) —親の質的な教育期待	佐伯 厘咲	202211	第 95 回 日本社会学会大会	—				
会議報告/口頭発表	難関大学に出願する女性が少ないのはなぜか (1) —学校間比較インタビュー調査の概要と高校生男女の進路の理由づけ	打越 文弥・佐伯 厘咲・徳安 慧一・福島由依・黒木 禎子・松岡 佳奈	202211	第 95 回 日本社会学会大会	—				
大学・研究所等の報告	大学受験を突破するための家庭内教育戦略における男女差	佐伯 厘咲	202208	『2021 年度課題公募型二次分析研究会 高校生の進路選択とジェンダー：高等教育の多様性に注目して』研究成果報告書 57-73	—				

○受賞/研究助成

助成金	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	公益財団法人 村田学術振興財団 研究助成	佐伯 厘咲	202206	公益財団法人 村田学術振興財団

学生氏名	田邊 和彦	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	文理意識のジェンダー差は拡大するのか—横断的傾向と縦断的変化の計量分析	田邊和彦	202208	2021 年度課題公募型二次分析研究会 高校生の進路選択とジェンダー：高等教育の多様性に注目して 研究成果報告書 15-35	—				
学術論文	中学生における物理分野/生物分野への関心のジェンダー差	田邊和彦	202303	大阪大学教育学年報 28	—				
会議報告/口頭発表	未就学児に対する教育期待のジェンダー差	田邊和彦	202209	第 74 回日本教育社会学会大会	—				
会議報告/口頭発表	文理選択とジェンダー	田邊和彦	202303	CSRDA2022 年度課題公募型研究会成果報告会	—				

○受賞/研究助成

助成金	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和 3 年度 科学研究費補助金 (特別研究員奨励費)	田邊和彦	202104	日本学術振興会

指導教員	園山 大祐	講座/研究分野	教育制度学
------	-------	---------	-------

学生氏名	田平 修	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	異文化の境界に鳴るキックオフの笛	田平修	202303	『北欧の教育再発見・多様性とウェルビーイングのための子育てと学び』 北欧教育研究会編 第 3 章 3 を執筆 149-153	—				

学生氏名	田邊 匠	学年	DC2
------	------	----	-----

○受賞/研究助成

助成金	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和 4 年度 次世代挑戦的研究者育成プロジェクト生 海外短期研修支援事業	田邊匠	202208	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	中丸 和	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	災害時に学齢期の子どもとその家庭が直面する困難はいかなるものか—豪雨災害の被災地域で表出した支援ニーズに着目して—	中丸和・伊藤駿	202210	日本特別ニーズ教育学会第28回大会	—				
会議報告 /口頭発表	学校統廃合の規定要因に関する量的分析—市区町村のパネルデータを用いて—	中丸和	202210	日本教育行政学会第57回大会	—				
会議報告 /口頭発表	災害時の子ども支援に関する検討—先行研究とX市の事例から—	中丸和・伊藤駿	202209	第41回日本自然災害学会学術講演会	—				
会議報告 /口頭発表	原発事故被災地における学校再編に関する住民の合意形成過程	中丸和	202208	日本教育学会第81回大会	—				
大学・研究所 等の報告	原子力災害被災地における学校統廃合に関する研究	中丸和	202303	第1回東日本大震災・原子力災害学術研究集会	—				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	2022年度日本特別ニーズ教育学会研究大会優秀発表賞	中丸和	202210	日本特別ニーズ教育学会
助成金	令和4年度科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	中丸 和	202204	日本学術振興会

学生氏名	山崎 洋介	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	小学校高学年教科担任制導入に関する考察—教員加配定数の分析から—	山崎 洋介	202303	「日本教育法学会年報」523月31日発刊予定	○				
会議報告 /口頭発表	「義務教育9年間を見通した指導体制」のゆくえ—教員加配定数の分析から—	山崎 洋介	202206	日本教育法学会総会(於:龍谷大学)	—				
会議報告 /口頭発表	公立小中学校校費非正規教職員に関する研究—法的類型と量的動向—	山崎 洋介	202208	日本教育学会大会(於:オンライン)	—				
会議報告 /口頭発表	義務教育における地方分権改革と地方教育行政の変容—教育条件指標の量的分析—	山崎 洋介	202210	日本教育行政学会大会(於:日本大学)	—				
会議報告 /口頭発表	公立小中学校における教員の不足・未配置の構造的仕組みと解決策に関する考察—高知県教育行政の事例研究から—	山崎 洋介	202301	日本教育制度学会課題別セッションII(於:オンライン)	—				

指導教員	北山 夕華	講座/研究分野	生涯教育学
------	-------	---------	-------

学生氏名	今井 貴代子	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「外国人生徒の学校経験にみる制度的エージェントとの結びつき—『特別枠校』卒業生の事例から—	今井貴代子	202303	『異文化間教育』57,未定-未定	○				
学術論文	・「移民二世世代の大学への移行における困難と複数のネットワーク—『特別枠校』卒業生へのインタビュー調査から—	今井貴代子	202303	『解放社会学研究』36,未定-未定	○				
会議報告 /口頭発表	「大阪をフィールドにした取組みからの日本語教育推進法の批判的検討」報告(課題研究I「『日本語教育推進法』(2019年施行)における言語学習支援の評価と課題—日本、フィンランド、オーストラリアの取組みをふまえて—」)	今井貴代子	202210	日本国際教育学会	—				
解説・総説	「第9章 小さな声—弱さが担うまちづくり」	石塚裕子・今井貴代子	202211	『やっかいな問題はみんなで解く』堂目卓生・山崎吾郎(編著) 世界思想社 214-236	—				

学生氏名	波多野 滯	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	公立学校における日本語指導の在り方を考える—「特別的教育課程」による日本語指導の実施例から—	波多野 滯	202210	シティズンシップ教育研究大会 2022	—				

学生氏名	松本 大輝	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	スウェーデンの義務教育課程におけるシティズンシップ教育 –2011 年版ラーロプランの分析–	松本大輝	202303	大阪大学教育学年報 28	–				
会議報告/口頭発表	スウェーデンにおけるシティズンシップ教育 –義務教育課程のカリキュラム分析から–	松本大輝	202210	シティズンシップ教育研究大会 2022	–				

指導教員	高田 一宏	講座/研究分野	教育文化学
------	-------	---------	-------

学生氏名	宇田 智佳	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	児童養護施設で暮らす子どもたちの家族をめぐる〈語り〉 –家族の再構築に向けた実践に着目して–	宇田智佳	202304	家族社会学研究 35,1	○				
学術論文	児童家庭支援センターと学校の連携体制構築における課題を可能性 –センター職員へのインタビューから–	宇田智佳	202211	部落解放研究 217,156-173	–				

学生氏名	大川 ヘナン	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	在日ブラジル人二世の教育達成を阻むものは何か	大川ヘナン	202212	多文化関係学 19,61-80	○				
学術論文	在日ブラジル人としての「私」の移動 –オートエスノグラフィーから捉える存在論的移動–	大川ヘナン	202206	移民研究年報 28,79-89	○				
学術論文	定時制高校で学ぶ外国ルーツ生徒への支援に関する一考察	大川ヘナン	202204	教育文化学年報 16,91-100	–				
学術論文	「当事者」と「研究者」の関係を問い直す –移動する「私」のオートエスノグラフィーを手がかりに–	大川ヘナン	202303	異文化間教育 57,印刷中-印刷中	○				
会議報告/口頭発表	「当事者」と「研究者」の関係を問い直す –移動する「私」のオートエスノグラフィを手がかりに–	大川ヘナン	202206	第 43 回異文化間教育学	–				
会議報告/口頭発表	移民集住地区の教育戦略の多様性 –南米移民の保護者を対象に–	三浦綾希子, 芝野淳一, 大川ヘナン	202209	第 74 回大会日本教育社会学会	–				
会議報告/口頭発表	公教育における外国人生徒の排除と包摂: 5 つの高校の比較調査から	榎井縁, 轟蕙菁, 山脇佳, 石川朝子, 王一瓊, 大川ヘナン, 山本晃輔	202209	第 74 回大会日本教育社会学会	–				
会議報告/口頭発表	What is Preventing Second-Generation Brazilians Living in Japan from Achieving Educational Attainment?	Rennan Okawa	202210	Open and closed societies: historical reasons and modern consequences of inequality in Japan and Europe, Asia Centre, Tartu University, Estonia	–				
会議報告/口頭発表	言語・文化継承は選択可能なのか? –在日外国人集住地域を事例に–	大川ヘナン	202212	第 27 回天理大学アメリカス研究会年次大会シンポジウム	–				
会議報告/口頭発表	移民である「私」の移民研究	大川ヘナン	202212	第 7 回日本移民学会冬季研究大会次世代リレートーク	–				
会議報告/口頭発表	当事者であり研究者でもある私のオートエスノグラフィー –コミュニケーションとしての研究を目指して–	大川ヘナン	202301	多文化関係学会 九州地区研究会	–				
会議報告/口頭発表	大学進学は何故こんなにも難しいのか? –報われない努力に直面した「私」	大川ヘナン	202301	シンポジウム「オートエスノグラフィーから見る移民の物語: 日本を生きる 10 人の語り」	–				
会議報告/口頭発表	個人の物語は集団の物語に繋がるのか? –オートエスノグラフィーから考える外国ルーツの若者の移行–	大川ヘナン	202303	教育社会学会 第 2 回若手チャレンジ研究会	–				
大学・研究所等の報告	外国人生徒へのインタビュー・フィールド調査から	榎井縁, 王一瓊, 轟蕙菁, 大川ヘナン, 山脇佳	202204	令和 3 年度 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (A) 研究成果・報告書 学校システムにおける排除と包摂に関する教育社会学的研究 229-282	–				
大学・研究所等の報告	古くて新しい排除と包摂の問題-フランスにみる貧困・郊外・障害・移民問題の現代的問題はどこにあるのか-	園山大祐, 知念渉, 西徳宏, 二羽泰子, 大川ヘナン	202204	令和 3 年度 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (A) 研究成果・報告書 学校システムにおける排除と包摂に関する教育社会学的研究 95-111	–				

書評	ロビン・ディアンジェロ（著）貴堂嘉之（監修）上田勢子（翻訳）『ホワイト・フラジティ 私たちはなぜレイシズムに向き合えないのか？』	大川ヘナン	202207	未来共創 9,314-316	—
----	--	-------	--------	----------------	---

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
受賞	独創的教育研究活動賞	大川ヘナン	202208	大阪大学国際共創大学院
助成金	独創的教育研究活動費	大川ヘナン	202208	大阪大学 国際共創大学院学位プログラム推進機構

学生氏名	藤井 伸二	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所等の報告	部落の高校生が体験する学校教育における「排除」と「包摂」	高田一宏・橋本幸一・山内結・藤井伸二・石川結加	202207	『学校システムにおける排除と包摂に関する教育社会学的研究-マイノリティの視点から-』 145-169	—

学生氏名	中西 美裕	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	学校内の『居場所』の意義と可能性—スタッフ—子ども間の関係性に着目して—	中西美裕	202209	部落解放研究 217,112-131	—
会議報告/口頭発表	ギフテッドの子どもが学校で抱える困難とその対応に関する研究	中西美裕・村上詩織・伊藤駿	202210	日本特別ニーズ教育学会第28回大会	—

2-2-4. 共生学系

共生学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	113 名	99 名	87.6 %	45 名	39.8 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	檜垣 立哉	講座/研究分野	共生の人間学
------	-------	---------	--------

学生氏名	安藤 歴	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ジャン=リュック・ナンシーによる「回帰の思考」批判について—「1968年5月」の意味をめぐって—	安藤歴		202303	リミトロフ (東京都立大学紀要)	—			
会議報告/口頭発表	戸田徹の反マルクス主義：1980年前後のマルクス主義批判の一例として	安藤歴		202208	西方政治理論研究会	—			
会議報告/口頭発表	ジャン=リュック・ナンシーによる「回帰の思考」批判について	安藤歴		202209	プレイベント「ジャン=リュック・ナンシーの哲学—共同性、意味、世界」	—			
大学・研究所等の報告	伊藤潤一郎『ジャン=リュック・ナンシーと不定の二人称』(人文書院、2022年)コメント	安藤歴		202206	【合評会】伊藤潤一郎『ジャン=リュック・ナンシーと不定の二人称』	—			

学生氏名	磯島 浩貴	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	視覚的空間の幾何学的基礎とその哲学的意義	磯島浩貴		202302	京都哲学史研究会	—			
会議報告/口頭発表	『時間観念の歴史講義』第16講義におけるGiambattista Benedettiの役割について	磯島浩貴		202303	ベルクソン哲学研究会 (第51回)	—			

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	磯島浩貴	202104	日本学術振興会

学生氏名	上野 隆弘	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	規範なき表面の哲学—ダゴニエと奇形学—	上野隆弘		202303	共生学ジャーナル 7	○			
会議報告/口頭発表	ダゴニエの「自然」概念	上野隆弘		202209	日仏哲学会秋季大会	—			

学生氏名	小泉 空	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	ポール・ヴィリリオの政治哲学? : polis と police のあいだで	小泉空		202202	第1回政治哲学シンポジウム：古代と近代—政治哲学と政治の間—	—			
会議報告/口頭発表	ポール・ヴィリリオにおける建築と映画のアナロジーとその臨界	小泉空		202206	日本映像学会第48回大会	○			
会議報告/口頭発表	オルタナティブな歴史から映画への問いへ—ポール・ヴィリリオ『民衆防衛とエコロジー闘争』から『消滅の美学』への道筋	小泉空		202210	京都大学映画メディア合同研究室第2回シンポジウム	○			
会議報告/口頭発表	加速主義の「チャラさ」をどう考えるか—加速主義と歴史の切断面	小泉空		202211	唯物論研究協会第45回研究大会	—			

学生氏名	佐々木 晃也	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	ドゥルーズの思考学における「知ること」の問題	佐々木晃也		202209	日仏哲学会 2022年秋季大会	—			

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	2021年度「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	佐々木晃也	202110	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	辰己 一輝	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	交差点へとアクセスする—障害者を<抹消>する物語に抗して	辰己一輝	202204	『現代思想』2022年5月号 50,5,124-133	—
会議報告/口頭発表	現代障害学の展開：経験の複雑性へと応答するために	辰己一輝	202210	日本質的心理学会 第19回大会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	令和3年度 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)	辰己一輝	202104	日本学術振興会

学生氏名	豊泉 俊大	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	グッドマンの芸術理論にかんする一考察—なぜグッドマンは芸術を論じたか	豊泉俊大	202208	フィルカル—分析哲学と文化をつなぐ 7,2,254-288	○

学生氏名	松井 浩子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	伊藤高志の作品における人物表現—『ビーンナス』を中心に—	松井浩子	202206	日本映像学会第48回大会	—

学生氏名	池田 信虎	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	フーコーの主体論—構成された認識/権力の主体—	池田 信虎	202205	思想の思想研究会	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	大阪大学 次世代挑戦的研究者育成プロジェクト共同研究活動	池田信虎,眞田航,安藤歴	202212	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	池端 祐一郎	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	リベラル・カトリックとウォルター・モンデール—カトリック大統領・生命倫理学・じょせいふ大統領の誕生	池端祐一郎	202303	共生学ジャーナル 7	○

学生氏名	香川 祐葵	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	物語という観点から読み直すフェリックス・ガタリ思想	香川祐葵	202303	共生学ジャーナル 7,未定・未定	○
解説・総説	ガタリとスターン(合評会コメント)	香川祐葵	202205	『フェリックス・ガタリと現代世界』合評会	—
その他	Schizophrenic films: The philosophy of Guattari and the film of Rene Laloux	香川祐葵	202210	Chaososemedia in Japan	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	2022年度「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	香川祐葵	202204	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	LIN GONGYU	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	ジョルジュ・バタイユの「アンファン」について	林宮玉	202203	日仏哲学会 2022年春季大会	—
会議報告/口頭発表	ジョルジュ・バタイユの文学論—「超過分」が可能となる空間とは何か	林宮玉	202207	社会芸術学会 2022-23年大会	—

学生氏名	三宅 萌	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「後期メルロ=ポンティにおける「沈黙」の位相—『見えるものと見えないもの』における「前言語」に着目して—	三宅萌		202209	メルロ=ポンティ研究 26,17-33	○			
会議報告/口頭発表	後期メルロ=ポンティにおける「肉」の問題	三宅萌		202209	日仏哲学会	—			
解説・総説	前期メルロ=ポンティにおける「自由」概念について	三宅萌		202208	『メルロ=ポンティの倫理学 誕生・自由・責任』合評会 (メルロ=ポンティ哲学研究会主催・メルロ=ポンティ・サークル共催)	—			
国際会議 (proc あり)	Synthèse: Le voyage philosophique phénoménologique	Moe MIYAKE		202207	Colloque "Levinas et Merleau-Ponty : le corps et le monde" à Centre culturel international de Cerisy	—			

○受賞/研究助成

助成金	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
	グループ型活動支援	三宅萌	202206	大阪大学超域イノベーション博士課程プログラム

学生氏名	高柳 瞭太	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	「ギャトリ・スピヴァクによるサブアルタン・スタディーズの評価—『サブアルタンは語ることができるか』再考に向けて—	高柳瞭太		202207	哲学若手研究者フォーラム	—			

指導教員	稲場 圭信	講座/研究分野	共生社会論
------	-------	---------	-------

学生氏名	ZHAO MENGYING	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「仏教寺院における「サードプレイス」になる可能性—社会学概念による事例研究—	趙夢盈 ZHAO MENGYING		202307	日本仏教社会福祉学会年報 53	○			
学術論文	坊守が考える寺院の社会的役割—北陸地域におけるグループインタビュー調査から見る—	趙夢盈		202303	共生ジャーナル 7	○			

○受賞/研究助成

助成金	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
	2021年度「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	ZHAO MENGYING	202110	科学技術振興機構/大阪大学

学生氏名	八木 景之	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	人間における共生の現象	八木景之		202209	共生社会研究会	—			

指導教員	志水 宏吉	講座/研究分野	共生社会論
------	-------	---------	-------

学生氏名	河藤 一美	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	民族講師と日本人教師の協働関係への変容過程—1970年代の在日朝鮮人教育実践に着目して—	河藤一美		202212	多文化関係学 19,23-37	○			

学生氏名	小泉 かさね	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	COVID-19が理系研究室コミュニティにもたらした影響と課題—研究達成に必要な要因に着目して—	小泉 かさね					*掲載決定 印刷中3月 発行予定	『共生学ジャーナル』 7	○
会議報告 /口頭発表	理系研究室コミュニティにおける指導教員と学生—COVID-19発生前後の比較に見る改善への示唆—	小泉 かさね				202208		日本教育学会大会	—
国際会議 (proc なし)	Newcomers in Japanese Laboratory under COVID-19 Conditions : From the perspective of internationalization of science laboratory	Kasane Koizumi				202206		Society for the Study of Human Development; June 14, 2022; America.	○

○受賞/研究助成

助成金	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	2021年度「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」	小泉 かさね	202110	科学技術振興機構/大阪大学
助成金	国際学会派遣 (オンライン国際学会)		2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	瀬戸 麗	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「学校経験の意味づけ」が移行期における将来の見通しに与える影響：道具性・自己充足性に着目して	瀬戸麗					202204	教育文化学年報 17,15-24	—
学術論文	外国にルーツをもつ子どもの学習保障にむけた学校と地域組織の連携—権力関係を前提としない連携の構築に着目して—	瀬戸麗					202306	社会教育学研究 58,11-20	○
学術論文	外国にルーツをもつ子どもの地域教育支援—官/民の枠を越えた複層的なネットワークに焦点を当てて	瀬戸麗					202211	部落解放研究 217,132-155	—

学生氏名	秋山 みき	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	公正な学校教育の実現に向けた教育実践の比較検討—校区の社会経済的背景に着目して—	秋山みき					202303	教育文化学年報 18	—
学術論文	学校教育は家庭背景の学力への影響をいかにして抑制できるのか	秋山みき					202303	教育文化学年報 18	—
会議報告 /口頭発表	都市で育つ/育てる—親子への量的・質的調査に基づく社会空間の素描—	知念渉・西田芳正・栗原和樹・田中祐児・数実浩佑・西徳宏・山口真美・瀬戸麗・秋山みき・志水宏吉					202209		—
会議報告 /口頭発表	学校と地域の居場所づくりが社会関係資本に与える影響—別室登校と地域の学習会に着目して—	新谷龍太郎・秋山みき					202210		—

指導教員	千葉 泉	講座/研究分野	共生社会論
------	------	---------	-------

学生氏名	桂 悠介	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	イスラームをめぐる共生：多元的アプローチのために	桂悠介					202204	思想 1176,25-45	—
学術論文	『サバルタンは語るができるか』を共に読み共に書く—共生学の3つのアスペクトを中心に—	宮前良平, 藤阪希海, 上総藍, 桂悠介					202207	未来共創 9,243-274	—
学術論文	Mosque as a COVID-19 Vaccination Site in Collaboration with a Private Clinic: A Short Report from Osaka, Japan	Tamura, Mari, Kotani, Hitomu, Katsura, Yusuke, Okai, Hirofumi					202212	Progress in Disaster Science 16,1-6	○
学術論文	Djinns and Radioactive Materials: An Abductive Autoethnography on a Garden of Invisible Entities	Yusuke Katsura					202306	The semiotic field of the garden: Personal culture and collective culture (Information Age publishers)	—

会議報告 /口頭発表	『社会病理学の足跡と再構成』：外部（初 学者）の視点から	桂 悠介	202211	日本社会病理学会 第38回大会	—
大学・研究所 等の報告	「自分」を通して文化/社会を書く	桂 悠介	202211	オートエスノグラフィー研究会（早稲 田大学人間科学学術院・樋口直人教授 主催）	—
国際会議 (proc あり)	Autoethnography and Tojisha-Kenkyu (Self-Directed Studies) in Japan: Re- thinking Positionality	Yusuke Katsura	202206	Proceedings of the 2022 International Symposium on Autoethnography and Narrative 135-140 the 2022 International Symposium on Autoethnography and Narrative	—
国際会議 (proc なし)	Disaster Response of two Mosques in Osaka, Japan	Yusuke Katsura, Mohammad Moinuddin	202209	The 12th International Conference of the International Society for the INTEGRATED DISASTER RISK MANAGEMENT	○

学生氏名	仲田 幸司	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc あり)	Futuba wasshiyeen nbinjasusa washima : El purismo y actualidad en el movimiento de revitalizacion del idioma Okinawense	Cozy Enrique NAKADA	202209	III International Conference on Revitalisation of Indigenous and Minoritized Languages	○
国際会議 (proc あり)	Ikiga nmaritoti, Inagu nmaritoti ~Queering Okinawan language revitalization~	Cozy Enrique NAKADA	202303	American Association of Applied Linguistics 2023 conference at Portland, Oregon	○

指導教員	渥美 公秀	講座/研究分野	共生行動論
------	-------	---------	-------

学生氏名	倉田 和佳	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	東日本大震災の復興過程の分析—宮城県気仙 沼市唐桑半島での復興曲線インタビューか ら—	倉田和佳・宮本匠	202209	日本グループ・ダイナミックス学会第 68回大会発表論文集 62,43-44 日本グ ループ・ダイナミックス学会 第68回 大会	—
会議報告 /口頭発表	復興過程に移住者が与える影響に関する研 究	倉田和佳・宮本匠	202210	日本質的心理学会第19回大会	—

指導教員	山本ベバリー・アン	講座/研究分野	共生教育論
------	-----------	---------	-------

学生氏名	木原 琴	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	児童養護施設において性（生）はどのよう に語られているのか — 直接処遇職員と子 どもの関わりに着目して —	木原琴	202210	日本社会福祉学会 第70回秋季大会	○

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	2022年度「学際融合を推進し社会実装を 担う次世代挑戦的研究者育成プロジェク ト」	岩佐琴	202204	科学技術振興機構/大阪大学
助成金	2022年度 独創的教育研究活動経費	木原琴	202207	大阪大学 国際共創大学院学位プログラム推 進機構

学生氏名	平松 千明	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Cross-cultural communication between Japanese and international students	Chiaki Hiramatsu	202207	Intercultural Connector	—

学生氏名	ENKHTUR OYUNDELGER	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	'Put students' dreams first': Student perspectives on secondary school climate improvement in Mongolia	Enkhtur O., Gruman, D.	202211	School Psychology International 1-20 CIES	○

学生氏名	藤阪 希海	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	マルトリートメント研究における子どもの不在—学校教師から児童へのかかわりに関する研究の現状と今後の課題—	藤阪希海	202303	共生学ジャーナル 7	○
学術論文	『サバルタンは語ることができるか』を共に読み共に書く：共生学の3つのアスペクトを中心に	宮前 良平, 藤阪 希海, 上總 藍, 桂 悠介	202303	未来共創 9,243-275	—
会議報告 /口頭発表	伝わらない言葉を持つ子どもたち—小学校における指導の受け止め方をめぐる、オートエスノグラフィーとインタビューに基づく事例研究	藤阪希海	202203	日本教育社会学会若手チャレンジ研究会	—
国際会議 (proc なし)	Working for Ourselves	Hosenji Hayate, Suzuki Chihiro, Yokoyama Naoko, Motooka Mihoko, Fujisaka Nozomi, Nakai Yoshio, Tsuchimoto Teppei.	202207	International Conference of Autoethnography 2022	—

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際学会派遣 (オンライン国際学会)	藤阪希海	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室
助成金	外国語校正支援	藤阪希海	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

指導教員	澤村 信英	講座/研究分野	国際協力学
------	-------	---------	-------

学生氏名	片山 信英	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	インドネシアにおけるコミュニティ学習センターの新たな展開と役割—同索性教育プログラムに参加する受講生に着目して—	片山 信英	202306	国際開発研究 32,1	○

学生氏名	LUO FANGZHOU	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	The Transition of African Students in China from University Education to Work: Focusing on Labor Policies and Employment Cases of International Students	Fangzhou, Luo	202303	アフリカ教育研究 13	○
学術論文	中国の大学におけるアフリカ人学生の留学動機—高等教育の機会の多様化がもたらす新たな格差—	羅 方舟、小川 未空	202303	『SDGs 時代にみる教育の普遍化と格差』	—
会議報告 /口頭発表	中国におけるアフリカ人留学生の進路選択とキャリア計画—浙江師範大学における留学形態に着目して—	羅 方舟 (Fangzhou, Luo)	202206	日本比較教育学会第 58 回大会	○
会議報告 /口頭発表	Are highly educated Ghanaian students in China willing to return to their home country after graduation?	羅 方舟 (Fangzhou, Luo)	202210	アフリカ教育学会第 30 回大会	—
国際会議 (proc なし)	Career Choices of Ghanaian students in China and Their Intention of Homeland Return: Focusing on Highly Educated Talents	Fangzhou, Luo	202210	International Education Development Forum (IEDF) 2022	—

学生氏名	長野 優希	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ケニアのキベラスラムにおける無資格教員と低学費私立学校の関係—教員の生活戦略に着目して—	長野優希	202303	未来共創 未定・未定	○				
会議報告/口頭発表	無資格教員にとっての低学費私立校の存在意義—ケニアのキベラスラムを事例に—	長野優希	202210	アフリカ教育学会第30回大会	—				

学生氏名	宮村 侑樹	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	Migration and education for children of migrant workers in India: Focusing on parents' various school choices	Yuki MIYAMURA	202210	International Education Development Forum 2022	—				
会議報告/口頭発表	インドにおける出稼ぎ労働者の子どもの教育—保護者の多様な学校選択に着目して—	宮村侑樹	202212	国際開発学会第33回全国大会	—				

学生氏名	山田 恵里花	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	ポストジェノサイド社会のルワンダにおける若者に向けたへ和教育—学習者の教育的背景に着目して—	山田恵里花	202210	アフリカ教育学会	—				

学生氏名	早川 穂乃花	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	Support for Children Living in Areas with difficulty in the Philippines	早川穂乃花	202210	International Education Development Forum 2022	—				

指導教員	杉田 映理	講座/研究分野	国際協力学
------	-------	---------	-------

学生氏名	門上 綾	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	バングラデシュの村落給水施設の住民による協同管理は可能か—ケアテイカーシステムの有効性と水利用者の参画可能性の検討—	門上 綾・杉田 映理	202303	大阪大学大学院 人間科学研究科紀要 49,157-174	—				
会議報告/口頭発表	Is the Co-management of Water Supply Facilities Possible in Rural Bangladesh?: Analyses of a caretaker system and water users' participation	Aya Kadokami	202212	International Society for Sanitation Studies Annual Conference 2022	—				

学生氏名	マイヤー 幸子	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	「エボラ出血熱パンデミック下における初等科衛生教育が衛生行動にもたらした効果—コートジボワール共和国の大学生によるフィールドバックを参照して—」	マイヤー幸子	202205	日本アフリカ学会第59回学術大会	—				

学生氏名	小塩 若菜	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	学校保健から見た学校トイレ内における生理用品無償提供の意味とは—アクションリサーチからの考察—	杉田映理, 小塩若菜, 小笠原理恵, 三浦遥, 熊野海音, 原聡美, 小林真実, 山本ペバリアン, 山中浩司	202211	日本学校保健学会 第68回学術大会 (於 オンライン)	—				

会議報告 /口頭発表	日本型保健教育の途上国での応用可能性とその課題：教員養成機関における包括的性教育に関する教材開発	小笠原理恵, 杉田映理, 渋谷文子, 小塩若菜, Bhimsen Devkota, Kethsana Kanyasan, Anouthay Souvanhdouane, Sudha Ghimire, Kongsy Chounlamany, Monekham Davankham, 三宅公洋, 國土将平, 友川幸	202211	第 37 回国際保健医療学会学術大会 (於 愛知県立大学)	-
大学・研究所等の報告	大阪大学における MeW プロジェクト	小塩若菜	202211	第 2 回 CeSDeS Open Seminar on SDGs 「MeW Project」-月経をとりまく諸問題に光をあてる試み (於 東洋大学)	-
一般著書	月経の開発人類学	小塩若菜	202206	世界思想社 コラム⑤「生理休暇制度と働く女性」 pp143-145	

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	生理用品を通じた月経の諸課題の実証研究 (MeW プロジェクト)	杉田映理	202206	大阪大学人間科学研究科
助成金	研究集会支援	小塩若菜	202205	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	熊野 海音	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	「学校保健から見た学校トイレ内における生理用品無償提供の意味とは—アクションリサーチからの考察—」	杉田映理, 小塩若菜, 小笠原理恵, 三浦遥, 熊野海音, 原聡美, 小林真実, 山本ベバリーアン, 山中浩司	202211	日本学校保健学会 第 68 回学術大会	-				
会議報告 /口頭発表	日本型保健教育の途上国での応用可能性とその課題：教員養成機関における包括的性教育に関する教材開発	小笠原理恵, 杉田映理, 渋谷文子, 小塩若菜, Bhimsen Devkota, Kethsana Kanyasan, Anouthay Souvanhdouane, Sudha Ghimire, Kongsy Chounlamany, Monekham Davankham, 三宅公洋, 國土将平, 友川幸	202211	第 37 回国際保健医療学会学術大会 (於 愛知県立大学)	-				

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	生理用品を通じた月経の諸課題の実証研究 (MeW プロジェクト)	杉田映理	202206	大阪大学人間科学研究科

指導教員	大谷 順子	講座/研究分野	地域創生論
------	-------	---------	-------

学生氏名	GAO YUWEN	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告 /口頭発表	A Study of Measures to Improve Resilience of Residents in Disaster-Prone Areas	Yuwen GAO, Junko OTANI	202211	The 17th APRU Multi-Hazards Symposium 2022	-				
一般著書	MHM Handbook of Disaster Studies in Japan	Junko OTANI et al.	202303	MHM Chapter 40 International Students and Disasters					

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際学会派遣	GAO YUWEN	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	WANG YIXUAN	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc あり)	Resilience construction of different types of communities after the 2021 Henan floods from the perspective of social capital	Wang Yixuan, Otani Junko	202211	The 17th Association of Pacific Rim Universities (APRU) Multi-Hazards Symposium	○				

その他	Social Capital Differences in Disaster Resilience: a Comparison between China and Japan	Wang Yixuan	202303	『The Handbook of Disaster Studies in Japan』 Cavaliere, Paola & Otani, Junko 編 第25章執筆	○
-----	---	-------------	--------	--	---

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際学会派遣	WANG YIXUAN	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

学生氏名	宮崎 聖乃	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「ヒューマンライブラリー」再定義の試み—ナラティブ・アプローチの実践と設定としての「図書館」—	宮崎聖乃	202303	共生学ジャーナル 7	○
会議報告/口頭発表	日本語教育におけるヒューマンライブラリーの実践	宮崎聖乃	202208	批判的言語教育国際シンポジウム Panel 2 日本語教育において controversial な話題を扱うことについて	—

学生氏名	新井 凜子	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	A Comparative Study of the Nation-building and the National Language Education in Xinjiang and Okinawa	新井凜子	202303	21世紀東アジア社会学 12	○
書評	Zachary M. Howlett Meritocracy and Its Discontents: Anxiety and the National College Entrance Exam in China Cornell University Press、2021年4月、282頁	新井凜子	202303	共生学ジャーナル 7	—

学生氏名	LI JING	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	Wake not a sleeping lion?: Survey of Japanese University freshmen's memory of sex and sexuality education they received at schools and alternative information source they may seek	Junko Otani & Jing Li (Presenting Author)	202205	ポスター発表 24th World Conference on Health Promotion. Poster presentation	—

指導教員	河森 正人	講座/研究分野	地域創生論
------	-------	---------	-------

学生氏名	寺村 晃	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	言語理解、文化的背景の違う外国人留学生の評価実習における考慮点	寺村晃、森田雄大、山本清治	202204	作業療法ジャーナル 56,4,374-378	○
学術論文	新型コロナウイルス感染症拡大下における高齢者の社会活動の実態—通所型サービス利用者を対象とした質的研究から—	寺村晃、濱田光佑、岡山友哉、石本恭子	202208	未来共創 9,97-121	○
会議報告/口頭発表	COVID-19 Social Activities of the Elderly in Expanding Japan: A Qualitative Study	Akira Teramura, Yumi Kimura, Kosuke Hamada, Tomoya Okayama, Yasuko Ishimoto	202206	Nursing Home Research International Conference 2022	○
会議報告/口頭発表	シリア難民障害者の母国帰還と国際協力支援の課題	山本清治、寺村晃	202209	第56回日本作業療法学会	○
翻訳作品	Helping Health Workers Learn	David Werner (著), Bill Bower (著)	202211	Bridges in Public Health 3.4章	

学生氏名	横山 明子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc なし)	Case Study on Service Management of Personal Assistants for Persons with Disabilities and Way Forward of Social Welfare System of Thai Personal Assistants	Akiko Yokoyama, Dr. Kamolpun Punpuing	202205	Seminar on Social Welfare System of Personal Assistants in the Past 10 Years and Way Forward for Realization of Rights in Thai Society, Nonthaburi, Thailand	—

指導教員	MOHACSI G e r g e l y	講座/研究分野	コンフリクトと共生
------	-----------------------	---------	-----------

学生氏名	陸口 雄斗	学年	MC1
------	-------	----	-----

○受賞/研究助成

	賞名/助成金の名称	受賞者名/採択者名	年月	授与団体名
助成金	国際研究交流支援	陸口雄斗	2022	大阪大学人間科学研究科 教育改革推進室

## 2-2-5. PDの研究記録

共生学系

指導教員	檜垣 立哉	講座/研究分野	共生の人間学
------	-------	---------	--------

氏名	宇佐美 達朗		PD			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/発表者名	発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	生命によって改変された宇宙としての自然：「個体－環境」概念のポテンシャル	宇佐美達朗	202206	表象 16,123-136	○	
学術論文	シモンドン哲学における技術性の概念と人間主義の顛倒	宇佐美達朗	202209	フランス哲学・思想研究 27,156-167	○	
学術論文	技術論の仕切り直し：『メタモルフォーゼの哲学』からの一般器官学の再考	宇佐美達朗	202303	Limitrophe 2,29-39	—	